

4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表等)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

※ (7 所属学会) について、以下は略称のみを表記した。

ICOM : International Council of Museums

ICOMOS : International Council on Monuments and Sites

IIC : International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works

安倍雅史 ABE Masashi (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) 『シリア復興と文化遺産』(山内和也、安倍雅史、間舎裕生) 東京文化財研究所 14.4
- (3 論文) イラン、テヘラン大学で開催された若手考古学者国際会議に参加して(安倍雅史、三木健裕) 『西アジア考古学』 15 pp.75-78 日本西アジア考古学会 14.3
- (3 論文) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査(山内和也、古庄浩明、中村俊夫、安倍雅史) 『第21回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.31-36 日本西アジア考古学会 14.3
- (3 論文) The Late Aceramic Neolithic Flaked Stone Assemblage from Tepe Rahamatabad, Fars, Southwest Iran (Yoshihiro NISHIAKI, Hossein Azizi KHARANAGHI, Masashi ABE) Iran, 51 PP.1-15 14.4
- (3 論文) Results of the Archaeological Project at Ak Beshim (Suyab), Kyrgyz Republic from 2011 to 2013 and a Note on the Site's Abandonment *Intercultural Understanding*, 4 pp.11-15 14.4
- (3 論文) A Study on the Early Pottery Neolithic Chipped Stone Assemblage from Rahamatabad (Masashi ABE, Hossein Azizi KHARANAGHI) *Proceedings of the International Congress of Young Archaeologists* pp.26-44 The University of Tehran Press 14.4
- (3 論文) アク・ベシム遺跡出土の羊距骨とキルギス伝統遊戯チュコ(安倍雅史、新井才二) 『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』 pp.25-28 日本西アジア考古学会 14.6
- (3 論文) シリア内戦下における被災文化遺産の現状(安倍雅史、間舎裕生) 『日本西アジア考古学会第19回総会・大会要旨集』 p.89 日本西アジア考古学会
- (5 学会発表) アク・ベシム遺跡出土の羊距骨とキルギス伝統遊戯チュコ(安倍雅史、新井才二) 日本西アジア考古学会第19回大会 鎌倉女子大学 14.6.14-15
- (5 学会発表) シリア内戦下における被災文化遺産の現状(安倍雅史、間舎裕生) 日本西アジア考古学会第19回大会 鎌倉女子大学 14.6.14-15
- (5 学会発表) Faunal Remains from Medieval Ak Beshim, Republic of Kyrgyz (Saiji ARAI, Kazuya YAMAUCHI, Masashi ABE) 12th International Conference of Archaeozoology アルゼンチン・サン・ラファエル 14.9.27
- (6 発表) シリアの建築遺産 シンポジウム：シリア文化遺産の保護へ向けて 東京文化財研究所 14.6.23

- (6 発表) ユネスコによるシリア支援と新プロジェクト・シリア文化遺産緊急保護プロジェクト シンポジウム：シリア文化遺産の保護へ向けて 東京文化財研究所 14.6.23
- (6 発表) シンポジウム：シリア文化遺産の保護へ向けての報告 文化遺産国際協力コンソーシアム第23回西アジア分科会 東京文化財研究所 14.9.17
- (6 講演) 中央アジアにおける農耕・牧畜の開始：中央アジア最古の農耕村落ジェイトゥーン遺跡を中心に オクサス学会 JICA地球ひろば 14.6.22
- (6 講演) シリア：歴史的遺産と文化的多様性の危機 公開シンポジウム：オリエント研究：古代への情熱と未来への夢 上智大学 14.10.25
- (6 講演) 文化遺産保存と活用への国際協力：シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業 アジアにおける文化遺産の保存と活用の未来 金沢歌劇座 14.11.22
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会

飯島満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

- (1 公刊図書) 『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集37 丹生山田青海剣』 玉川大学出版部 15.2
- (4 解説) 『紙子仕立両面鑑』大文字屋の段について 『国立劇場第189回文楽公演解説書』 pp.10-11 14.12
- (4 資料紹介) フィルモン音帯一覧 『無形文化遺産研究報告』9 pp.175-191 15.3
- (6 講演) 「人形浄瑠璃文楽の魅力ーより深く理解し、楽しむためにー」 第8回無形文化遺産理解セミナー 堺市博物館 (大阪府堺市主催) 14.6.28
- (7 所属学会等) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本近世文学会、独立行政法人日本伝統文化振興会本館文楽公演専門委員、文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」協力者会議委員

石井美恵 ISHII Mie (客員研究員)

- (2 報告) 御料車の染織調度品の保存処置 『御料車の保存と修復及び活用』 東京文化財研究所 pp.83-106 14.5
- (6 講義) 染織品の保存修復セッション4 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 大エジプト博物館保存修復センター 14.11
- (6 講義) アルメニア共和国エチミアジン大聖堂付属博物館における染織品の保存修復ワークショップ 美術工芸佐藤基金 14.5
- (6 講義) 台湾国立師範大学における染織品保存修復ワークショップ 14.12
- (6 講演会、研究会発表) 古代エジプトの染織品を保存する 平成26年文化財保存修復学会例会 文化財保存修復学会 国立民族学博物館 14.12

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (副所長、客員研究員)

- (3 論文) Study on Preservation Methods of Imperial Citadel of Thang Long Based on Heat and Moisture Movement in the Remains (Soichiro Wakiya, Takeshi Ishizaki, Yosei Kohdzuma and Shigeo Aoki) *Proceedings of the International Conference on Conservation of Stone and Earthen Architectural Heritage* pp.97-104 14.5
- (3 論文) Restoration of Kodokan Stone Monument Damaged by the Great East Japan Earthquake (Takeshi Ishizaki, Kazunobu Uchida and Takao Ebisawa) *Proceedings of the International Conference on Conservation of Stone and Earthen Architectural Heritage* pp.173-178 14.5
- (3 論文) Environmental Monitoring for Conservation of Hagia Sophia (Takeshi Ishizaki, Daisuke Ogura, Keigo Koizumi, Juni Sasaki, Kenichiro Hidaka) *Ayasofya Müzesi Yılığ*, 14 pp.257-280 14.12
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂内部装飾の保存調査～ドームおよび第2コーニス (佐々木淑美、

- 石崎武志、日高健一郎) 日本ビザンツ学会第12回大会 仏教大学 14.4.5-6
 (5 学会発表) Study on the Deterioration of the Wall in Hagia Sophia, Istanbul (Juni Sasaki, Daisuke Ogura, R. Plagge, J. Grunewald, Takeshi Ishizaki and Kenichiro Hidaka) 2nd International Conference on Protection of Historical Constructions Antalya 14.5.7-9
 (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金・銀テッセラの制作技法と劣化状況 (佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、日高健一郎) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
 (5 学会発表) 文化財の放射線対策に関する調査研究—体制づくりと日本の文化施設のバックグラウンド研究— (石崎武志、佐野千絵、松本透、丹野隆明、伊藤匡、杉崎佐保恵、松田隆嗣) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
 (5 学会発表) 文化財の放射線対策に関する調査研究—職員行動マニュアルと文化財除染の考え方試案— (佐野千絵、北野信彦、石崎武志、松本透、丹野隆明、伊藤匡、杉崎佐保恵、松田隆嗣) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
 (5 学会発表) 東日本大震災による弘道館記碑の被災原因調査と修復 (石崎武志、内田和伸、海老沢孝雄) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
 (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁劣化の分布と南ティンパヌム壁画材料に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
 (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の内壁の仕上げ材が壁画の劣化に与える影響 (水谷悦子、小椋大輔、石崎武志、安福勝、佐々木淑美、日高健一郎) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
 (5 学会発表) アヤ・イリニ聖堂内部の保存環境に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
 (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の壁画保存に関する研究 その3 内壁の仕上げ材が外壁および壁画の劣化に与える影響の検討 (水谷悦子、小椋大輔、石崎武志、安福勝、佐々木淑美、日高健一郎) 2014年度日本建築学会研究発表大会 神戸大学 14.9.12-14
 (5 学会発表) Material and Technique of Mosaics in Hagia Sophia, Istanbul – Reuse of gold tesserae and an attempt to estimate age – (Juni Sasaki, Takeshi Ishizaki and Kenichiro Hidaka) 12th International Committee for the conservation of Mosaics Sardinia 14.10.27-31
 (6 発表) 寒冷地の石造文化財や遺跡を構成する石材や土遺構の凍結劣化メカニズム 奈良文化財研究所研究集会2014「石造文化財の劣化と保存に関する新たな展開」奈良文化財研究所 15.2.23
 (6 講演) 文化財保存の初歩—劣化の原因と対策 千葉県白井市文化講演会 白井市文化センター 14.8.2
 (6 講演) 文化財を取り巻く環境と保存—特に水に関わる諸問題について— 前東京文化財研究所副所長退任記念講演会 東京文化財研究所 15.3.6
 (7 所属学会) ICOMOS、IIC、IIC-Japan、地盤工学会、日本建築学会、日本雪氷学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会
 (7 委員会等) 日本文化財科学会理事、文化財保存修復学会監事、ICOMOS ISCS副委員長、財団法人文化財虫害研究所総合調整委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員、千葉県文化財保護審議会委員、ひたちなか市史跡保存対策委員会委員、一乗谷朝倉氏遺跡劣化対応事業ワーキンググループ委員

犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存修復科学センター)

- (2 報告) 竹原古墳の保存環境 (森井順之、犬塚将英、吉田東明、清水範行) 『日韓共同研究報告書2014』 pp.98-114 大韓民国国立文化財研究所／東京文化財研究所 14.5
 (2 報告) 虎塚古墳公開保存施設の管理方法変更による微生物汚染状況の推移 (佐藤嘉則、犬塚将英、

- 森井順之、矢島國雄、木川りか) 『保存科学』 54 pp.121-132 15.3
- (2 報告) LED照明を用いた展示ケースにおける温湿度分布とその要因について(間瀬創、久岡伸功、林良典、犬塚将英) 『保存科学』 54 pp.193-204 15.3
- (2 報告) エックス線透過撮影による調査 『泰西王侯騎馬図屏風 光学調査』 pp.108-109 15.3
- (2 報告) 現状調査(2)～石人山古墳について～環境調査 『平成25年度 装飾古墳の保存に関する調査事業報告書(再構成版)』 pp.112-126 東京文化財研究所/奈良文化財研究所 15.3
- (3 論文) Modelling temperature and humidity in storage spaces used for cultural property in Japan *Studies in Conservation*, 59 pp.52-54 14.9
- (3 論文) 日岡古墳の保存施設内における温熱環境の調査(犬塚将英、森井順之、石井茉衣、吉田東明) 『保存科学』 54 pp.27-36 15.3
- (5 学会発表) 虎塚古墳石室内の温湿度と壁面含水量の調査結果(犬塚将英、忽那敬三、稲田健一、谷口陽子、矢島國雄) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) ひたちなか市虎塚古墳の保存科学的調査(矢島國雄、本田光子、犬塚将英、谷口陽子、木川りか、佐藤嘉則、忽那敬三、稲田健一) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 虎塚古墳壁画表面の凝集化に関する検討(中村賢介、谷口陽子、犬塚将英、稲田健一、矢島國雄) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 気流解析と実測によるLED照明を用いた展示ケース内の温湿度分布の調査(間瀬創、犬塚将英) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 日光東照宮陽明門側面大羽目絵画の彩色に関する調査(北野信彦、犬塚将英、吉田直人、桐原瑛奈、本多貴之、浅尾和年、佐藤則武) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 日岡古墳の保存施設内における温熱環境の調査(犬塚将英、森井順之、石井茉衣、吉田東明) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) Modelling temperature and humidity in storage spaces used for cultural property in Japan IIC2014 Hong Kong Congress Hong Kong City Hall 14.9.22-26
- (6 発表) 屋内文化財の保存と公開に関する課題(榎藤尚、三原那彰、犬塚将英) 日本建築学会環境工学委員会熱環境運営委員会第44回シンポジウム「役に立つ湿気研究」あべのハルカス 14.10.24-25
- (6 発表) 唐油蒔絵のX線透過撮影による画像調査 第8回文化財における伝統技術及び材料に関する研究会「日光東照宮陽明門西壁面唐油蒔絵の調査と修理」東京文化財研究所 14.12.18
- (6 発表) 日岡古墳の保存施設内における温熱環境の調査 文化財の保存環境に関する研究会「文化財の保存環境の制御と予測」東京文化財研究所 15.2.9
- (6 講義) X線撮影による文化財の構造調査 ラチャプラディット寺院の螺鈿扉修復計画策定のための調査研究 東京文化財研究所 14.9.17
- (6 講演) STREAMを用いた展示ケース内の温湿度分布と気流の解析 ソフトウェアクレイドルユーザーカンファレンス2014 セルリアンタワー東急ホテル 14.10.17
- (6 講演) Climate control for conservation of cultural heritage *Science Quest: Cultural Heritage Conservation and Environmental Changes* 台中文化創意産業園區 14.12.25
- (7 所属学会) IIC、日本建築学会、日本物理学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) ひたちなか市史跡保存対策委員、文化財の保存と公開における熱湿気環境WG委員、旧首里城正殿鐘の保存状態調査検討委員
- (8 教育) 和光大学芸術学科非常勤講師

井内千紗 INOUCHI Chisa (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) 『文化遺産国際協力コンソーシアム平成26年度協力相手国調査 マレーシア調査報告書』(井内千紗、泉田英雄、山形眞理子、松山直子、山田大樹) 40p 文化遺産国際協力コンソーシアム

15.3

(2 報告)『スリランカ北部、東北部における文化財保存と活用 調査報告書』(井内千紗、小泉恵英、福山泰子、原本知実) 72p 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(2 報告) *Survey Report on the Protection and Utilisation of Cultural Property in the Northern and Northeastern Provinces of Sri Lanka* (Chisa Inouchi, Yoshihide Koizumi, Yasuko Fukuyama, Tomomi Haramoto) 72p Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 15.3

(4 編集)『文化遺産国際協力コンソーシアム平成26年度協力相手国調査 マレーシア調査報告書』40p 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(4 編集)『スリランカ北部、東北部における文化財保存と活用 調査報告書』72p 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(4 編集) *Survey Report on the Protection and Utilisation of Cultural Property in the Northern and Northeastern Provinces of Sri Lanka* 72p Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 15.3

(6 発表) ベルギーにおける無形文化遺産の目録作成について—ユネスコ無形文化遺産保護条約の影響— ベルギー研究会第55回例会 明治大学 14.7.27

(7 所属学会) 日本文化政策学会、日本ベルギー学会

(7 委員会等) ベルギー研究会運営委員

今石みぎわ IMAISHI Migiwa (無形文化遺産部)

(1 共著)「本州以南の信仰と削りかけ習俗、本州以南の削りかけ資料、世界に広がるイナウ状木製品、コラム様々な二次加工、コラム樹種とその選択、コラム製作技術と道具、キーワード集：和人に関するもの」(今石みぎわ、北原次郎太)『花とイナウ—世界の中のアイヌ文化』 pp.16-17、pp.44-90、pp.94-96 北海道大学アイヌ・先住民研究センター 15.3

(4 記事) 鶴飼の伝統を支える技術—十王町の鶴捕り 『ひたちの文化』220 p.4 日立市民文化事業団 14.4

(4 書評)『アイヌの祭具 イナウの研究』(北原次郎太著)『民具研究』150 pp.96-99 日本民具学会 14.11

(6 講演) 伝統技術を伝えていくということ—『長良川の鶴飼漁の技術』の保存・活用 第6回鶴飼の“語り部”育成セミナー 長良川うかいミュージアム 15.1.25

(6 講演) 暮らしの記憶を記録する ごいし民俗誌その後 まっさきに学ぶ! 第3回「ごいし民俗誌」勉強会 岩手県大船渡市末崎地区公民館(ふるさとセンター) 15.2.15

(6 講演) 菅笠は福岡町の宝 第1回菅笠展覧会・コンテスト ふくおか総合文化センター 15.3.29

(7 所属学会等) 東北民俗の会、日本植生史学会、日本民具学会、日本民俗学会

(7 委員会等) アイヌ文化活動アドバイザー、福岡の菅笠保全対策委員会

宇高健太郎 UDAKA Kentaro (日本学術振興会特別研究員)

(1 共著)「多彩なる墨の技法 伊藤若冲「鯉鯉図」」(宮廻正明、荒井経、鴈野佳世子、宇高健太郎)『日本画 名作から読み解く技法の謎』 pp.32-39 世界文化社 14.11

(2 報告) 古典絵画における墨の研究 付論：伊藤若冲紙本墨画作品の復元模写による検証 『公益財団法人芳泉文化財団第2回文化財保存学日本画研究発表展 美しさの新機軸 ～日本画 過去から未来へ～』 pp.16-20 公益財団法人芳泉文化財団 14.11

(3 論文) 膠の実体とこれから 『月刊美術』2014 (9) pp.98-101 実業之日本社 14.8

(5 学会発表) 膠製造における諸条件と製品の性状の関連 (5) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(6 発表) 古典絵画における墨の研究 付論：伊藤若冲紙本墨画作品の復元模写による検証 公益財団法人芳泉文化財団第2回文化財保存学日本画研究発表展 美しさの新機軸～日本画 過去から未来へ～
東京藝術大学 14.11.23-12.3

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

(7 委員会等) 膠文化研究会運営委員会

江村知子 EMURA Tomoko (文化遺産国際協力センター)

(3 論文) セッション趣旨説明—近世日本絵画の人物表現の細部に着目して 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.54-58 東京文化財研究所 14.12

(3 論文) 光琳のデザイン 『美術フォーラム21』 29 pp.78-82 14.5

(3 論文) 永青文庫所蔵 洋人奏楽図の表現について 『洋人奏楽図屏風 光学調査報告書』 pp.46-53
東京文化財研究所 15.3

(3 論文) 泰西王侯騎馬図屏風の表現について 『泰西王侯騎馬図屏風 光学調査報告書』 pp.96-103
東京文化財研究所 15.3

(4 解説) 2013年の歴史学界 回顧と展望 近世・美術 『史学雑誌』 123-5 pp.143-147 14.6

(4 解説) 続稀蹟雑纂—ポートランド美術館所蔵作品簡解(1)(源氏物語図屏風・巖島近江名所図屏風)
(綿田稔、江村知子、土屋貴裕) 『美術研究』 414 pp.31-34 15.2

(4 解説) 続稀蹟雑纂—ポートランド美術館所蔵作品簡解(2)(唐子遊図屏風・秋野に鹿図屏風・鯉鮒
亀図屏風・草花図小襖・美人図) 『美術研究』 415 pp.67-72 15.3

(4 解説) カレンダー「文化財を守る日本の伝統技術」(川野邊渉、加藤雅人、江村知子、境野飛鳥、
増渕麻里耶) 東京文化財研究所 15.3

(4 解説) 2.作品解説 『在外日本古美術保存修復協力事業 寒山拾得図』 pp.19-21 東京文化財研究
所 15.3

(4 編集) セッション討議1 群れとしての「かたち」 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「か
たち」再考—開かれた語りのために—』 pp.113-133 東京文化財研究所 14.12

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、
川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業』 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、
川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、
川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、
川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 28p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、
川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 32p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、
川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2011』 12p 東京文化財研究所
15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、
加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2012』 12p 東京文化
財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、
加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2013』 12p 東京文化
財研究所 15.3

- (4 校閲)『各国の文化財保護法令シリーズ[19] シリア』 59p 東京文化財研究所 15.3
- (6 発表) 近世絵画の表現技法の広がりについて 「日本近世における彩色の技法と材料の受容と変遷に関する研究」第1回研究会 国立歴史民俗博物館 14.6.16
- (6 発表) 日本近世絵画の彩色表現—光学調査と文献資料 「日本近世における彩色の技法と材料の受容と変遷に関する研究」第3回研究会 東京文化財研究所 15.3.16
- (7 所属学会) 美術史学会

大河原典子 OKAWARA Noriko (客員研究員)

- (1 共著)「絵画の命 色の探求」(宮廻正明、荒井経、鴈野佳世子)『日本画 名作から読み解く技法の謎』 pp.16-21 世界文化社 14.11
- (5 学会発表) 日本画の修復および制作に用いる膠の基礎的特性に関する報告(大河原典子、綿引はるな、早川典子) 文化財保存修復学会36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (6 講義) 日本の紙本・絹本文化財の技法と材料—絹本絵画— Materials and techniques -Painting on silk— 平成26年度在外日本古美術品保存修復協力事業ワークショップ The Workshops at Berlin 2014 ベルリン国立博物館アジア美術館 14.12.3
- (7 所属学会等) 文化財保存修復学会、日本美術院

岡田健 OKADA Ken (保存修復科学センター)

- (2 報告) 調査研究事業の概要 『平成25年度 装飾古墳の保存に関する調査事業報告書(再構成版)』 pp.3-5 東京文化財研究所/奈良文化財研究所 15.3
- (3 論文) 東日本大震災後の文化財救出活動記録の計量的分析(村井源、森井順之、二神葉子、皿井舞、菊池理予、江村知子、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子、田良島哲、岡田健)『情報知識学会年次大会 情報知識学会誌』24(2) pp.238-245 情報知識学会 14.5
- (3 論文) 東日本大震災後の文化財レスキュー活動参加者の傾向分析(村井源、森井順之、二神葉子、江村知子、菊池理予、皿井舞、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子、田良島哲、岡田健)『人文科学とコンピュータシンポジウム 情報処理学会シンポジウムシリーズ』2014(3) pp.1-8 情報処理学会 14.12
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の壁画の劣化と外気流入との関係(三箇山茜、鉾井修一、小椋大輔、中田雄基、岡田健、蘇伯民) 日本建築学会平成26年度近畿支部研究発表会 大阪保健医療大学 14.6.21
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化要因の検討(中田雄基、鉾井修一、小椋大輔、岡田健、宇野朋子、蘇伯民、高林弘実、渡辺真樹子) 日本建築学会平成26年度近畿支部研究発表会 大阪保健医療大学 14.6.22
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟に描かれたパルメット文様の彩色材料および技法(中田愛乃、高林弘実、崔強、岡田健) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟西壁の供養菩薩群の制作工程(福島千晴、高林弘実、岡田健、蘇伯民) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (6 発表) ユーラシア大陸壁画の研究と保護—国際協力の意義 2014年陝西歴史博物館壁画論壇「全地球的視野のもとでの中国古代壁画の予防的保護に関する国際学術検討会」 陝西省歴史博物館 14.10.16
- (6 発表) これからの文化財防災—国立文化財機構の取り組み 平成26年度文化庁委託事業「文化財(美術工芸品)等緊急保全活動・現況調査事業」研究会「これからの文化財防災—災害への備え」 東京文化財研究所 14.12.4
- (6 講演) 壁画の“保存”とは、何を意味するのか—莫高窟第285窟壁画調査を通して 敦煌研究院設立70

- 年国際シンポジウム「2014年シルクロード古代遺跡保護国際学術検討会」 敦煌研究院 14.10.8
 (6 講演) ユーラシア大陸壁画の研究と保護—国際協力の意義 2014年陝西歴史博物館壁画論壇「全地球的視野のもとでの中国古代壁画の予防的保護に関する国際学術検討会」 陝西省歴史博物館 14.10.16
 (6 講演) 阪神・淡路大震災から20年～大規模災害と博物館 日本博物館協会平成26年度研究協議会大規模災害と博物館—阪神・淡路大震災から20年を迎えて 兵庫県立歴史博物館 15.1.29
 (6 講演) 美術館・博物館施設の被災と、動産文化財の救出活動 第3回国連防災世界会議の枠組みにおける国際専門家会合「文化遺産と災害に強い地域社会」東京シンポジウム 品川プリンスホテル 15.3.13
 (6 講習会) 文化財レスキューにおける連携体制 文化財防災ネットワーク研修 奈良文化財研究所 15.3.5
 (7 所属学会) 東アジア文化遺産保存学会、美術史学会、文化財保存修復学会
 (7 委員会等) 文化庁文化財等災害対策委員会委員、京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員、奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、石川県文化財保存修復工房運営委員会委員

加藤雅人 KATO Masato (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 pp.1-16 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 pp.19-24 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 pp.1-16 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 pp.19-24 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 pp.1-18 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 pp.22-28 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 pp.1-17 東京文化財研究所 15.3
 (2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、藤澤明、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 pp.20-32 東京文化財研究所 15.3
 (3 論文) 紙本、絹本の湿度差によるカビ発生(高鳥浩介、柳田連太郎、久米田裕子、高橋淳子、早川典子、加藤雅人、佐藤嘉則、木川りか) 『保存科学』 54 pp.151-161 15.3
 (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業』 12p 東京文化財研究所 15.3
 (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 24p 東京文化財研究所 15.3
 (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 24p 東京文化財研究所 15.3
 (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 28p 東京文化財研究所 15.3
 (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、

- 川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 霊照女図』 32p 東京文化財研究所 15.3
- (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2011』 12p 東京文化財研究所 15.3
- (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2012』 12p 東京文化財研究所 15.3
- (4 編集) (山田祐子、楠京子、山之上理加、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2013』 12p 東京文化財研究所 15.3
- (4 テレビ出演) 「日本探Qバラエティー「クイズ! それマジ!? ニッポン」」 フジテレビ 14.8.10
- (5 学会発表) 文化財修復材料として使用する除去可能な色材の検討 (山田祐子、加藤雅人、楠京子、井上さやか) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7
- (5 学会発表) 接着剤を塗布した和紙の力学的性質について (山之上理加、加藤雅人、小笠原温) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8
- (5 学会発表) 絵画用絹の加工方法と照明角度による見え方の相違について (山田祐子、加藤雅人) 日本色彩学会第2回秋の大会 静岡市清水文化会館マリナート 14.11.14-15
- (6 発表) バハレーンにおける紙文化財修復に関する情報収集 (加藤雅人、楠京子) 文化遺産国際協力コンソーシアム 第42回企画分科会 東京文化財研究所 14.4.24
- (6 講義) 日本における文化財保護の現状、掛軸の修理事例報告、日本の紙文化財の構造と取扱い、紙・和紙 JICA 大エジプト博物館保存修復センター プロジェクトフェーズ2 東京文化財研究所 14.8.7-15
- (6 講義) 文化財修理と科学 文化庁修理技術者講習会 文化庁 14.10.29
- (6 講義) "Conservation of paper cultural properties in Japan", "Paper basics", "The making of minogami" Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "The Tools -Used for soko-", "Infill", "Karibari" (Atsushi OGASAWARA, Kyoko KUSUNOKI, Masato KATO) Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "Starch for soko" (Kyoko KUSUNOKI, Masato KATO) Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "Examination for restoration", "Varieties of washi and those characteristics" (Masato KATO, Atsushi OGASAWARA, Kyoko KUSUNOKI) Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "Outline of the Project", "Material and techniques -Paper-", "Conservation of cultural properties on paper and silk in Japan" Basic -Japanese paper and silk cultural properties-, Workshops on the Conservation and Restoration of Japanese Works on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 14.12.3-5
- (6 講義) (Takayuki KIMISHIMA, Keisuke SUGIYAMA, Kyoko KUSUNOKI, Yuko YAMADA, Masato KATO) Advanced - Restoration of Japanese hanging scroll -, Workshops on the Conservation and Restoration of Japanese Works on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 14.12.8-12
- (6 講義) 紙の基礎 国際研修「紙の保存と修復」 東京文化財研究所 14.8.27
- (6 司会) セッションVIII 座長 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8
- (7 所属学会) 日本文化財科学会、日本木材学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 知覧特公平会館保存検討委員会、保存修復学会理事、保存修復学会学会誌編集委員会幹事

狩野麻里子 KANO Mariko (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 『文化遺産国際協力コンソーシアム平成26年度協力相手国調査 ネパール連邦民主共和国調査報告書』(狩野麻里子、黒津高行、久保田裕道、森朋子) 46p 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(4 編集) 『文化遺産国際協力コンソーシアム平成26年度協力相手国調査 ネパール連邦民主共和国調査報告書』 46p 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(7 所属学会) 日本アートマネジメント学会

亀井伸雄 KAMEI Nobuo (所長)

(2 報告) 歴史地区の特色と歴史的建造物保存の課題 『西スマトラ州パダン歴史地区における文化遺産復興に関する総合的研究』平成24～26年度科学研究費補助金成果報告書 pp.75-77 15.3

(6 講演) 日本における文化財保護について—その現状と課題— (The Conservation system of Cultural Properties in Japan and its recent subjects) アルメニア国立歴史博物館 14.5.27

(6 講演) 東日本大震災を振り返って 『文化遺産と災害に強い地域社会』東京シンポジウム 品川プリンスホテル 15.3.13

(6 講義) 日本を中心とした町並み保存の歴史と現状 京都造形芸術大学通信教育部スクーリング 京都造形芸術大学 14.7.6

(6 講義) 文化財建造物の保存修理と保護行政の現状 伝統的瓦葺技能研修会中級研修(後期) 日本瓦葺技能継承会 コミュニティ嵯峨野 14.7.18

(6 講義) 日本の文化財保護と東京文化財研究所の果たすべき役割 (The Conservation of Cultural Properties in Japan and the role of National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo) ウィーン応用美術大学 14.10.7

(6 講義) 文化財修理と倫理 国宝修理装演師連盟 初級講習会 京都国立博物館 14.11.28

(7 所属学会等) 建築史学会、土木学会、日本建築学会、文化財建造物保存修理研究会

河合大介 KAWAI Daisuke (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 「インタビュー」和泉達(河合大介、宮田有香、渡辺くらら) 日本美術オーラル・ヒストリー・アーカイヴ (http://www.oralarthistory.org/archives/izumi_toru/interview_01.php) 14.12.31

(4 記事) 「物故者」今道友信 『日本美術年鑑』平成25年版 pp.419-420 15.3.25

(5 学会発表) アイロニーの解釈からみる作者の意図と作品の意味 第65回美学会全国大会 九州大学 14.10.12

(6 発表) 反芸術・脱主体化・匿名性—山手線事件と赤瀬川原平を中心に— 2014年度第10回企画情報部研究会 東京文化財研究所 15.3.24

(7 所属学会) 美学会、美術史学会、メルロ=ポンティ・サークル

(8 教育) 成城大学文芸学部非常勤講師、日本大学理工学部非常勤講師

川野邊渉 KAWANOBE Wataru (文化遺産国際協力センター)

(4 解説) カレンダー「文化財を守る日本の伝統技術」(川野邊渉、加藤雅人、江村知子、境野飛鳥、増渕麻里耶) 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) 『在外日本古美術品保存修復協力事業』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、

北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 24p 東京文化財研究所 15.3
(4 編集)『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 28p 東京文化財研究所 15.3
(4 編集)『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 32p 東京文化財研究所 15.3
(4 編集)『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2011』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 12p 東京文化財研究所 15.3
(4 編集)『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2012』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 12p 東京文化財研究所 15.3
(4 編集)『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2013』(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 12p 東京文化財研究所 15.3
(7 所属学会) IIC、IIC-Japan、日本文化財科学会、文化財保存修復学会
(7 委員会等)、アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力推進事業に係る選定委員委員、国宝白杵磨崖仏保存修理委員会委員長、田川市世界記憶遺産保存等指導委員会委員、ICCROM理事、日本航空協会評議員

間舎裕生 KANSHA Hiroo (客員研究員)

(2 報告) シリアにおける文化遺産の被災状況に関する、最新の報告(2014年3月末時点)『シリア復興と文化遺産』 p.161 東京文化財研究所 14.4
(2 報告) シリア文化遺産の現状と国際動向(間舎裕生、安倍雅史)『西アジア考古学』15 日本西アジア考古学会 15.3
(4 編集)『シリア復興と文化遺産』(山内和也、安倍雅史、間舎裕生) 東京文化財研究所 14.4
(4 編集)『文化庁委託事業 文化遺産国際協力拠点交流事業「キルギス共和国及び中央アジア諸国における文化遺産保護に関する拠点交流事業」平成26年度業務報告書』 東京文化財研究所 15.3
(5 学会発表) シリア内戦下における被災文化遺産の現状(安倍雅史、間舎裕生) 日本西アジア考古学会第19回大会 鎌倉女子大学 14.6.15
(6 講演) シリア文化遺産保護へ向けたシリア国内外の動向 シンポジウム「シリア文化遺産の保護へ向けて」 東京文化財研究所 14.6.23
(6 講義) 土器実測の手法 キルギス共和国及び中央アジア諸国における文化遺産保護に関する拠点交流事業 第8回ワークショップ キルギス共和国国立科学アカデミー歴史文化遺産研究所 14.10.31-11.1
(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会、三田史学会
(8 教育) 慶應義塾大学文学部非常勤講師

木川りか KIGAWA Rika (保存修復科学センター)

(1 共著)「第190節 文化財と微生物」(佐藤嘉則、木川りか)『環境と微生物の事典』 pp.373-374 朝倉書店 14.7
(2 報告) 津波による被災植物標本のカビ被害調査(久米田裕子、坂田淳子、高鳥浩介、木川りか、佐藤嘉則、佐久間大輔)『保存科学』54 pp.75-82 15.3
(2 報告) キトラ古墳の微生物調査報告(2012年~2013年)および2004年から2013年までの微生物調査結果概要(木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、佐野千絵、杉山純多)『保存科学』54

pp.83-110 15.3

(2 報告) パイロシーケンス法によるキトラ古墳石室内の微生物群集構造解析 (佐藤嘉則、木川りか、喜友名朝彦、立里臨、西島美由紀、杉山純多) 『保存科学』 54 pp.111-120 15.3

(2 報告) 虎塚古墳公開保存施設の管理方法変更による微生物汚染状況の推移 (佐藤嘉則、犬塚将英、森井順之、矢島國雄、木川りか) 『保存科学』 54 pp.121-132 15.3

(2 報告) 紙本、絹本の湿度差によるカビ発生 (高鳥浩介、柳田連太郎、久米田裕子、高橋淳子、早川典子、加藤雅人、佐藤嘉則、木川りか) 『保存科学』 54 pp.133-144 15.3

(2 報告) 歴史的木造建造物を加害するオオナガシバンムシ幼虫のセルラーゼ活性について (木川りか、雪真弘、佐藤嘉則、遠藤力也、小峰幸夫、原田正彦、大熊盛也) 『保存科学』 54 pp.145-160 15.3

(2 報告) 低酸素濃度殺虫法—25℃、27.5℃、30℃における処理期間の検討— (小野寺裕子、小峰幸夫、木川りか) 『保存科学』 54 pp.161-170 15.3

(2 報告) 文献調査—装飾古墳と生物被害、現状調査 (2) ～石人山古墳について～石人山古墳装飾石棺の藻類群衆解析 (佐藤嘉則、木川りか) 『平成25年度 装飾古墳の保存に関する調査事業報告書 (再構成版)』 pp.60-68、pp.117-121 東京文化財研究所／奈良文化財研究所 15.3

(3 論文) “Black particles”, the major colonizers on the ceiling stone of the stone chamber interior of the Kitora Tumulus, Japan, are the bulbiferous basidiomycete fungus *Burgoa anomala*. *Mycoscience* (Tomohiko Kiyuna, Kwang Deuk An, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Junta Sugiyama) *Mycoscience*, 56 (3) pp.293-300 Elsevier 15.3

(4 解説) コラム シリーズ 文化財レスキュー活動 (3) 水損文化財の生物被害と応急処置に向けての取り組み (木川りか、佐藤嘉則) TOBUNKEN NEWS 56 pp.28-29 東京文化財研究所 14.11

(4 エッセイ) 虫とカビと文化財 『かびと生活』 7 (2) pp.39-40 NPO法人カビ相談センター 14.12

(5 学会発表) ひたちなか市虎塚古墳の保存科学的調査 (矢島國雄、本田光子、犬塚将英、谷口陽子、木川りか、佐藤嘉則、忽那敬三、稲田健一) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 歴史的木造建造物を加害するオオナガシバンムシ幼虫のセルラーゼ活性について (木川りか、雪真弘、佐藤嘉則、遠藤力也、小峰幸夫、原田正彦、大熊盛也) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(6 講義) 文化財IPMと殺虫・殺菌処理について 文化財虫菌害研究所 第36回文化財の虫菌害・保存対策研修会 国立オリンピック記念青少年総合センター 14.6.12

(6 講義) Biodeterioration of Wooden Historic Buildings in Japan ミャンマー招聘建築保存研修報告会 東京文化財研究所 14.8.22

(6 講義) 保存科学 (2) 環境制御 平成26年度アーカイブズ・カレッジ (史料管理学研修会) 国文学研究資料館 14.9.9

(6 講義) 有害生物管理 平成26年度アーカイブズ研修III (公文書管理研修III) 国立公文書館 14.11.12

(6 講義) 文化財の生物被害と加害生物およびレベルコントロールについて 文化財虫菌害研究所 第4回文化財IPMコーディネータ資格取得のための講習会 九州国立博物館 14.12.10

(7 所属学会) IIC、The Society for the Preservation of Natural History Collections、International Biodeterioration & Biodegradation、都市有害生物管理学会、日本文化財科学会、日本防菌防黴学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、文化庁重要文化財 (美術工芸品) 収蔵施設等環境整備推進事業に関する企画選定委員会委員、ひたちなか市史跡保存対策委員会委員、人間文化研究機構連携研究員、重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員、(公財) 文化財虫菌害研究所機関紙等編集委員会委員、(公財) 文化財虫菌害研究所総合的防除対策検討委員会委員、(公財) 文化財虫菌害研究所文化財IPMコーディネータ委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携教授

菊池理予 KIKUCHI Riyo (無形文化遺産部)

- (3 論文) 染色技法書に見られる豆汁の役割—寛文6年刊『紺屋茶染口伝書』を中心として—『無形文化遺産研究報告』9 pp.1-23 15.3
- (4 記事) [共同研究] 徳川宗家伝来文化財に関する保存修復科学的調査 公益財団法人徳川記念財団『会報』24 p.13 東京文化財研究所 14.12
- (6 発表) 染織技術に関わる原材料と道具の現状 韓国無形文化遺産院 14.9.4
- (6 発表) 染織技術の伝承における道具の役割—熊谷染を事例として— 東京文化財研究所平成26年度第2回総合研究会 東京文化財研究所 14.11.4
- (6 講義) 日本伝統染織技術の継承と発展 日本民俗服飾特別講義 文化学園大学 15.1.26
- (6 司会) 趣旨説明(コメンテーター:藤井健三、コーディネーター:菊池理予、パネリスト:新井教央、瀬藤貴史、中山俊介、松原伸生、横田透、吉村紅花) 無形文化遺産(伝統技術)の伝承に関する研究会「染織技術をささえる人と道具」文化学園大学 15.2.3
- (7 所属学会) 国際服飾学会、美術史学会、服飾文化学会

貴田啓子 KIDA Keiko (日本学術振興会特別研究員)

- (5 学会発表) 和紙の結晶化度について(貴田啓子、稲葉政満、早川典子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 文化財紙資料に用いられる和紙の分子量分布(貴田啓子、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会第25回研究発表会 北陸先端科学技術大学院大学東京サテライト 14.7.3-4
- (5 学会発表) セルロースの分子量分布への次亜塩素酸ナトリウム処理の影響(新田香、貴田啓子、稲葉政満、赤沼英男) マテリアルライフ学会第25回研究発表会 北陸先端科学技術大学院大学東京サテライト 14.7.3-4
- (7 所属学会) セルロース学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科非常勤講師

北野信彦 KITANO Nobuhiko (保存修復科学センター)

- (2 報告) 出土装飾部材の漆塗装に関する調査 『有楽町一丁目遺跡』 pp.396-402 千代田区教育委員会 15.3
- (2 報告) 出土丸玉の材質調査 『平安京八条院跡発掘調査報告』 pp.105-107 京都市埋蔵文化財研究所 15.3
- (2 報告) 和銅開珎の分析調査 『長岡京跡発掘調査報告』 pp.82-85 京都市埋蔵文化財研究所 15.3
- (2 報告) 青漆塗萌黄緘二枚胴具足における塗装材料・技術の調査(北野信彦、本多貴之、吉田直人、西岡文夫) 『文化財における伝統技術及び材料に関する調査研究報告書2014年度』 pp.25-32 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) 日光山四本竜寺三重塔の旧塗装材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、吉田直人、佐藤則武) 『文化財における伝統技術及び材料に関する調査研究報告書2014年度』 pp.33-42 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) 文化財建造物における塗装彩色材料の材質と劣化 『文化財建造物における塗装彩色材料の調査・修理・活用』 pp.1-14 東京文化財研究所 15.3
- (3 論文) 出土装飾部材の漆塗装に関する調査(北野信彦、本多貴之、佐藤則武、浅尾和年) 『保存科学』54 pp.37-58 15.3
- (4 解説) 風呂桶(菊桐紋蒔絵風呂桶) 『岡山に生きた豊臣家 ～備中足守藩木下家資料～』 pp.35-36 岡山シティミュージアム 15.1
- (5 学会発表) 文化財の放射線対策に関する調査研究 —職員行動マニュアルと文化財除染の考え方試

案一（佐野千絵、北野信彦、石崎武志、松本透、丹野隆明、伊藤匠、杉崎佐保恵、松田隆嗣）文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

（5 学会発表）日光東照宮陽明門側面大羽目絵画の彩色に関する調査（北野信彦、犬塚将英、吉田直人、桐原瑛奈、本多貴之、浅尾和年、佐藤則武）文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

（5 学会発表）日光東照宮唐門および透塀における旧塗装彩色材料に関する調査（北野信彦、本多貴之、佐藤則武、浅尾和年）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

（5 学会発表）多視点ステレオ技術を用いた瑞巖寺欄間の三次元形状計測（渡邊隆史、運天弘樹、酒井修二、伊藤康一、青木孝文、北野信彦、酒巻仁一、伊奈仁、新野一浩）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

（6 発表）唐油蒔絵の顔料・塗膜構造調査 第8回文化財における伝統技術及び材料に関する研究会「日光東照宮陽明門西壁面唐油蒔絵の調査と修理」東京文化財研究所 14.12.18

（6 講演）仁王胴具足について——宮市木曾川町伝来「仁王胴具足」からみた桃山期の塗装技術——日本甲冑武具研究保存会本部月例研究会 新宿区四谷地域センター 14.7.20

（6 講演）文化財建造物の保存修理と科学技術——漆・彩色の科学的分析を中心に——平成26年度文化財建造物保存事業主任技術者研修会（基調講演）東京国立博物館 14.10.15

（6 講演）日光東照宮建造物に使用された江戸期の金箔に関する調査 平成26年度金沢金箔伝統技術保存会視察研修会 日光社寺文化財保存会 14.11.25

（7 所属学会）日本民具学会、日本考古学協会、日本文化財科学会、日本建築学会、文化財保存修復学会

（7 委員会等）東京都文化財保護審議会委員（第3部会）、港区新郷土資料館開設準備委員会委員、京都市埋蔵文化財研究所客員指導研究員、松浦市鷹島海遺跡調査指導委員会保存処理専門部会委員、日本文化財科学会評議員

（8 教育）東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授、龍谷大学文学部非常勤講師、首都大学東京非常勤講師、京都嵯峨芸術大学非常勤講師

橘川英規 KIKKAWA Hideki（アソシエイトフェロー）

（4 編集）小川千襲書誌『縦横無尽—小川千襲という生き方』pp.206-228 求龍堂 14.11

（4 編集）小林清親文献目録『小林清親—文明開化の光と影をみつめて』pp.214-222 青幻舎 15.2

（4 記事）研究ノート ウェブ版『みづゑ』の研究—美術資料のデジタル公開と美術アーカイブズへの展望（津田徹英、丸川雄三、中村佳史、吉崎真弓、橘川英規）『美術研究』414 pp.1-18 15.2

（4 記事）研究ノート シンポジウム「アート・アーカイブの諸相」報告（加治屋健司、上崎千、橘川英規）『美術研究』415 pp.48-66 15.3

（4 記事）「物故者」中川幸夫 『日本美術年鑑』平成25年版 pp.411-412 15.3

（6 発表）Seeing A Panorama of Sightseeing Art at Tama Nakamura Hiroshi's Notebook at Tōbunken PoNJA-GenKon 10th Anniversary—For a New Wave to Come: Post-1945 Japanese Art History Now New York University 14.9.12

（6 発表）観光芸術多摩川展パノラマ図を観る—富士山、機関車、少女、井戸 2014年度第10回企画情報部研究会 東京文化財研究所 15.3.24

（7 所属学会）アート・ドキュメンテーション学会

（7 委員会等）「海外日本美術資料専門家（司書）の招へい・研修・交流事業」実行委員

釘屋奈都子 KUGIYA Natsuko（客員研究員）

（2 報告）『常磐橋鉄材試料の分析調査』東京文化財研究所 14.7

（2 報告）アルメニア歴史博物館における考古青銅遺物保存修復ワークショップ『平成26年度資料集

アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業』 東京文化財研究所 14.12

(2 報告) Armenia- Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2, Conservation and Scientific Research of the Archaeological Metal Objects at the History Museum of Armenia 2011-2015 (Kazuya YAMAUCHI, Natsuko KUGIYA, Naomi HEMUKI, Akira FUJISAWA, Makoto ARIMURA, Minoru SUZUKI, Eriko SUZUKI) *Armenia- Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2* pp.3-134 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復・調査研究事業およびそれに係わる人材育成・技術移転のための協力 『平成26年度業務報告書 アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業』 東京文化財研究所 15.3

(6 講義) Function and Implementation Guideline of Safety Patrol 労働安全衛生 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 大エジプト博物館保存修復センター 14.8.11

(6 講義) Basic Principles and Case Studies of IR and UV Photography (木島隆康、釘屋奈都子) 保存科学概論 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 大エジプト博物館保存修復センター 15.3.9

(7 所属学会) 日本金属学会、日本鉄鋼協会、文化財保存修復学会

楠京子 KUSUNOKI Kyoko (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 pp.1-16 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 pp.19-24 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 pp.1-16 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 pp.19-24 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 pp.1-18 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 pp.22-28 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 pp.1-17 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、藤澤明、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 pp.20-32 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業』 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 28p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 32p 東京文化財研究所 15.3

- (4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2011』 12p 東京文化財研究所 15.3
- (4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2012』 12p 東京文化財研究所 15.3
- (4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2013』 12p 東京文化財研究所 15.3
- (5 学会発表) 東洋絵画の剥落止めにおけるアセトニトリルの有効性について (楠京子、早川典子、的場礼、横堀篤代、山本記子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7
- (5 学会発表) 文化財修復材料として使用する除去可能な色材の検討 (山田祐子、加藤雅人、楠京子、井上さやか) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7
- (6 発表) バハレーンにおける紙文化財修復に関する情報収集 (加藤雅人、楠京子) 文化遺産国際協力コンソーシアム 第42回企画分科会 東京文化財研究所 14.4.24
- (6 講義) 糊、接着剤 (楠京子、加藤雅人) JICA 大エジプト博物館保存修復センター プロジェクトフェーズ2 東京文化財研究所 14.8.7-15
- (6 講義) 実習 (川端誠、小笠原温、楠京子、山田祐子、加藤雅人) 国際研修紙の保存と修復 東京文化財研究所 14.8.25-29、14.9.8-12
- (6 講義) "Starch for soko" (Kyoko KUSUNOKI, Masato KATO) Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "The Tools -Used for soko-", "Infill", "Karibari" (Atsushi OGASAWARA, Kyoko KUSUNOKI, Masato KATO) Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "Examination for restoration", "Varieties of washi and those characteristics" (Masato KATO, Atsushi OGASAWARA, Kyoko KUSUNOKI) Curso Internacional de Conservación de Papel en América Latina メキシコ国立人類学歴史機構 国立文化財保存修復機関 14.11.5-21
- (6 講義) "Starch for soko" (Kyoko KUSUNOKI, Masato KATO) Basic -Japanese paper and silk cultural properties-, Workshops on the Conservation and Restoration of Japanese Works on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 14.12.3
- (6 講義) (Takayuki KIMISHIMA, Keisuke SUGIYAMA, Kyoko KUSUNOKI, Yuko YAMADA, Masato KATO) Advanced - Restoration of Japanese hanging scroll -, Workshops on the Conservation and Restoration of Japanese Works on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 14.12.8-12
- (7 所属学会) ICON、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、文化財保存修復学会

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書) 「遺跡に係わる地盤調査」『地盤調査の方法と解説』 地盤工学会 13.4
- (1 共著) (池内克史、朽津信明、河野一隆、池田朋生) 『最新技術でよみがえる九州装飾古墳のすべて』 東京書籍 p.26、pp.28-33、pp.38-47、pp.56-61、pp.64-65 15.2
- (2 報告) 日本における横穴墓の保存 『日韓共同研究報告書2014』 pp.80-94 大韓民国文化財研究所／東京文化財研究所 14.5
- (2 報告) 石と人との関わりの歴史—香川県の過去・現在・未来— 『小豆島 石の文化誕生シンポジウム』 pp.25-40 小豆島町 14.11
- (2 報告) 装飾古墳の保存の考え方、装飾古墳で見られる劣化現象、調査対象の概略 『平成25年度 装

飾古墳の保存に関する調査事業報告書（再構成版）』 pp.7-20、pp.53-59、pp.69-85 東京文化財研究所／奈良文化財研究所 15.3

(3 論文) 鳥取県・花見瀉墓地赤碓塔に見られるハニカム状風化（朽津信明、森井順之、佐藤円香、西山賢一）『保存科学』54 pp.1-14 15.3

(5 学会発表) 石造文化財で見られるハニカム状の風化について 奈良文化財研究所保存科学研究集会 奈良文化財研究所 14.1.23

(5 学会発表) 白杵市・下藤キリシタン墓地における遺構の凍結防止策（2）（朽津信明、伊藤広宣、山路しのぶ、神田高士）文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(5 学会発表) 島本町・若山神社所蔵の石造狛犬について（朽津信明、佐藤円香、森井順之、前川佳文）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 顕微鏡写真解析および分光画像解析による弘化谷古墳の彩色調査（森本哲郎、猪瀬健二、影澤政隆、朽津信明、池内克史）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 仙台東照宮と大崎八幡宮の石鳥居の石材について 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 文化的景観の3次元写真測量による保護や保全に関する方法論—京都府大山崎町所在宝積寺の九重石塔の事例から—（渡邊俊祐、津村宏臣、朽津信明）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 観察手法によるキトラ古墳壁画表面の調査結果報告（吉田直人、赤田昌倫、辻本与志一、降幡順子、早川泰弘、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、朽津信明、岡田健、高妻洋成、宇田川滋正、建石徹）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の赤色・黄色色料に関する調査（降幡順子、早川泰弘、赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、朽津信明、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、岡田健、宇田川滋正、建石徹）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—西壁女子群像の赤衣像青色裳に使用された色料について—（赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、降幡順子、高妻洋成、朽津信明、早川典子、早川泰弘、岡田健、脇谷草一郎、田村朋美、建石徹、宇田川滋正）日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 文化財としての土木遺産保存の考え方—土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム 地盤工学会 14.10.10

(5 学会発表) 史跡・葦山反射炉の保存環境について（森井順之、朽津信明、中山俊介）土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム 地盤工学会 14.10.10

(5 学会発表) 長崎市出島で見られる砂岩石材の風化現象について（朽津信明・森井順之・佐藤円香・西山賢一）日本応用地質学会平成26年度研究発表会 九州大学 14.10.29-30

(6 発表) 日本における横穴墓の保存 韓日文化財環境研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 14.5.27

(6 発表) 石と人との関わりの歴史—香川県の過去・現在・未来— 小豆島 石の文化誕生シンポジウム 福田体育館 14.11.9

(6 講演) 装飾古墳の保存と活用 「進化する博物館III」特別シンポジウム 15.3.14

(7 所属学会) 日本応用地質学会、日本地形学連合、日本地質学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 清戸迫横穴保存委員会委員、白杵磨崖仏保存修理査委員、白杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員、「通潤橋」保存活用計画策定委員会委員、西谷戸横穴墓群保存管理計画策定検討委員会委員、屋形古墳群整備基本計画策定委員会委員、竹原古墳整備計画策定委員会委員、小豆島町「世界遺産化」運営委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院併任准教授、東京大学理学部非常勤講師

久保田裕道 KUBOTA Hiromichi (無形文化遺産部)

- (2 報告) 大洋州島嶼国における無形文化遺産の記録と対象化 『大洋州島嶼国調査報告書』 pp.84-89
東京文化財研究所 14.8
- (2 報告) Transmission and Conservation of Japanese Pungryu Art *Safeguarding of Nongak and its Cultural Meaning* pp.283-289 Korea Cultural Heritage Foundation 14.10
- (2 報告) 芸態からみる松山踊り 『高梁市松山踊り保存調査報告書』 pp.38-49 高梁市教育委員会
15.3
- (2 趣旨説明) 地域アイデンティティと民俗芸能—移住・移転と無形文化遺産— 『第9回無形民俗文化財研究協議会報告書』 pp.1-5 東京文化財研究所 15.3
- (3 論文) 花祭研究の現在—山崎一司『花祭りの起源—死・地獄・再生の大神楽』と井上隆弘『霜月神楽の祝祭学』によせて— 『民俗芸能研究』 57 pp.29-42 民俗芸能学会 14.9
- (4 資料紹介) 高倉浩樹・滝澤克彦編『無形民俗文化財が被災すること—東日本大震災と宮城県沿岸部地域社会の民俗誌』 『日本民俗学』 279 p.92 日本民俗学会 14.8
- (4 監修) (きさいち登志子、久保田裕道) 『神さまがやどる暮らしのしきたり開運BOOK』 160p 主婦と生活社 14.7
- (4 エッセイ) 料理人の白衣 『四季の味』 77 pp.72-75 ニューサイエンス社 14.6
- (4 エッセイ) ハレの日と蒸籠 『四季の味』 78 pp.72-75 ニューサイエンス社 14.9
- (4 エッセイ) お膳で食べるということ 『四季の味』 79 pp.70-73 ニューサイエンス社 14.12
- (4 エッセイ) 椿の花が咲くころ 『四季の味』 80 pp.68-71 ニューサイエンス社 15.3
- (6 講演) まっさきに学ぶ! ふるさとの記憶をたどる…ごいし民俗誌から 末崎公民館 14.5.18
- (6 講演) 冷泉家七夕行事の民俗性 平成26年度藝能学会大会 蕨市立文化ホールくるる 14.7.5
- (6 講演) お正月の民俗学 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 埼玉県立歴史と民俗の博物館 14.12.14
- (6 講演) 民俗芸能とは～学校教育の素材として～ 千葉県青葉の森公園芸術文化ホール 15.2.11
- (6 コーディネーター) 第2回伝統文化継承フォーラム・世代間交流でつなぐ～ふるさとの伝統文化
全日本郷土芸能協会 日本青年館 14.8.6
- (6 パネリスト) シンポジウム・神楽の本質と変容(神田より子、久保田裕道、高山茂、中村茂子)
平成26年度民俗芸能学会創立30周年記念大会 日本青年館 14.11.23
- (6 パネリスト) 奥能登国際芸術祭シンポジウム(北川フラム、加藤典洋、久保田裕道、EAT&ART TARO、
中瀬康志、泉谷満寿裕) 奥能登国際芸術祭実行委員会 石川県珠洲市ラポルトすず 15.2.8
- (7 所属学会) 岩手民俗の会、儀礼文化学会、静岡県民俗学会、伝承文化学会、日本宗教民俗学会、日本民俗学会、民俗芸能学会
- (8 教育) 國學院大學文学部兼任講師

久米正吾 KUME Shogo (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) ユネスコ文化遺産保存日本信託基金シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業 『文化遺産
国際協力事業紹介』 pp.7-8 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.1
- (2 報告) 『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2013年度(第11次ミッション)—(アフガニスタン文化
遺産調査資料集 概報第7巻)』(山内和也、久米正吾、近藤洋編著) 95p アフガニスタン・イスラ
ム共和国情報文化省、東京文化財研究所/奈良文化財研究所 15.2
- (2 報告) *NRICP Final Report of the 2011-2013 UNESCO/Japan Funds-in-Trust Project: Support for
Documentation Standards and Procedures of the Silk Roads World Heritage Serial and Transnational
Nomination* (K. Yamauchi, S. Kume, H. Kondo eds.) *The conservation of cultural heritage in Central Asia
Volume 11* 104p National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Nara 15.3
- (2 報告) 『文化庁国際協力拠点交流事業キルギス共和国及び中央アジア諸国における文化遺産保護に関

- する拠点交流事業平成26年度業務報告書』 49p 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) UNESCO/Japanese Funds-in-Trust Project: Support for documentation standards and procedures of the Silk Roads World Heritage Serial and Transnational Nomination in Central Asia, *Japan's International Cooperation in Heritage Conservation* pp.7-8 Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 15.3
- (3 論文) New Stone Age site Aygyrzhah-2 (Naryn Region, Kyrgyzstan) (A. Abdykavova, K. Tabaldiev, T. Chargynov, K. Ohnuma, S. Kume, G. Motuzaita Matuzeviciute, J. Beketaeva) T. S. Sadykov et al. eds., *Dialogue of Eurasian Cultures: Archaeology of Kazakhstan. Proceedings of the international scientific conference dedicated to the 90th anniversary of Kimal Akishevich Akishev* pp.147-160, "K. A. Akishev" Institute of Archaeology, "L. N. Gumilev" Eurasian National University, Astana (in Russian) 14.4
- (3 論文) Burials, nomads, and cities: A perspective to changing nomad-sedentary relations on the Syrian Middle Euphrates during the third and second millennium BC (S. Kume, A. Sultan) D. Morandi Bonacossi ed. *Settlement Dynamics and Human-Landscape Interaction in the Dry Steppes of Syria* (Studia Chaburensia 4), pp. 137-150, Harrassowitz Verlag, Wiesbaden 14.6
- (3 論文) New Stone Age site Aygyrzhah-2 (Naryn Region, Kyrgyzstan) (A. Abdykavova, K. Tabaldiev, T. Chargynov, K. Ohnuma, S. Kume, G. Motuzaita Matuzeviciute, J. Beketaeva) T. Chorotegin et al. eds., *Kyrgyz and Karakhanid Khaganates: Indelible Traces. Proceedings of the 3rd International Conference, 18-21 September 2014, Issyk-Kul* pp.184-192 The Muras Heritage Foundation, Bishkek (in Russian) 14.9
- (3 論文) Bronze Age Aygyr-zhal 3 (The results of excavations 2013-2014) (E. Sultanov, K. Tabaldiyev, O. Soltobaev, A. Yrysbek, S. Kume and Y. Ara) T. Chorotegin et al. eds., *Kyrgyz and Karakhanid Khaganates: Indelible Traces. Proceedings of the 3rd International Conference, 18-21 September 2014, Issyk-Kul* pp.266-272 The Muras Heritage Foundation, Bishkek (in Russian) 14.9
- (3 論文) ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学—キルギス、ナリン川流域での日本—キルギス合同考古学調査 (2014年)— (久米正吾、アイダ・アブディカノワ、オロズベク・ソルトバエフ、エミル・スルタノフ、早川裕式、宮田佳樹、荒友里子) 『平成26年度考古学が語る古代オリエント—第22回西アジア発掘調査報告会報告集—』 pp. 56-61 日本西アジア考古学会 15.3
- (4 解説) 2013年の歴史学界—回顧と展望— 西アジア・北アフリカ (古代オリエント2) 『史学雑誌』 123 (5) pp.286-290 14.6
- (5 学会発表) Prehistory and Protohistory of the Tien-Shan Mountains: Excavations at Aigyrzhah 2 in the Naryn Valley, Kyrgyzstan (A. Abdykavova, S. Kume, G. Motuzaita Matuzeviciute, K. Ohnuma) European Association of Archaeologists 20th Annual Meeting, Istanbul Technical University 14.9.10-14
- (6 発表) 天山山脈の新石器化とアンドロノヴォ化—キルギス、アイグルジャル2遺跡での発掘調査— (久米正吾、アイダ・アブディカノワ) 草原考古研究会2014年4月例会 横浜ユーラシア文化館 14.4.20
- (6 発表) これまでの新聞報道 「研究会パーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」 東京文化財研究所 14.4.30
- (6 発表) キルギス、アイグルジャル遺跡の発掘調査 (2014年) 草原考古研究会2014年9月例会 横浜ユーラシア文化館 14.9.7
- (6 発表) 文化遺産国際協力の現状と課題 青山学院大学文学部史学科講義「考古学概説」ゲストスピーカー (講師: 清水信行・青山学院大学教授) 青山学院大学 14.11.27
- (6 発表) 中央アジア、キルギス共和国における考古関連の国際協力事業及び研究調査活動 (2014年度) 文化遺産国際協力コンソーシアム第20回東アジア・中央アジア分科会 東京文化財研究所 15.1.29
- (6 発表) ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学—キルギス、ナリン川流域での日本—キルギス合同考古学調査 (2014年)— (久米正吾、アイダ・アブディカノワ、オロズベク・ソルトバエフ、エミル・

スルタノフ、早川裕式、宮田佳樹、荒友里子) 平成26年度考古学が語る古代オリエント—第22回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 15.3.21-22

(6 講義) Publication of archaeological fieldwork projects, 8th Training Workshop for the Protection of Cultural Heritage in Central Asia: Training Workshop on Exhibition and Publication of the Excavation Report, National Academy of Sciences of the Kyrgyz Republic 14.10.30

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本考古学協会、日本西アジア考古学会(編集委員)、European Association of Archaeologists

古田嶋智子 KOTAJIMA Tomoko (客員研究員)

(2 報告) 試験用実大展示ケースを用いたケース内ガス濃度の解析(古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 『保存科学』54 pp.205-214 15.3

(5 学会発表) Estimation of Acetic acid and Ammonia Gases Concentration in Museum Display Cases Using Emission Rate of Construction Materials (Tomoko Kotajima, Toshitami Ro, Chie Sano) 11th International Conference Indoor Air Quality in Heritage and Historic Environments Kaiserstejn Palace 14.4.13-16

(5 学会発表) モデル展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—ケース内ガス濃度の予測値と実測値の比較—(古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 美術館・博物館照明による文化財劣化の評価方法に関する研究—積算照度と有効放射露光量—(黄川田翔、吉田直人、古田嶋智子、佐野千絵) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における環境調査: その1 飛来塩分量の測定(佐々木淑美、石崎武志、呂俊民、古田嶋智子) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12-14

(5 学会発表) 気密性を有する展示ケースのガス濃度推移(古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 平成26年度室内環境学会学術大会 工学院大学 14.12.5-6

(6 発表) 実大展示ケースを用いたケース内ガス濃度の測定 文化財の保存環境に関する研究会 東京文化財研究所 15.2.9

(7 所属学会) ICOM、室内環境学会、日本建築学会、文化財保存修復学会

小林公治 KOBAYASHI Koji (企画情報部)

(2 報告) 展覧会評 2013年開催の南蛮漆器に関する展覧会から—Lacas Namban (マドリード) と「伊達政宗の夢」展(仙台) 『美術研究』413 pp.43-51 14.10

(6 発表) 琉球王国時代の螺鈿漆器製作技術を探る—雲龍黒漆螺鈿盆の復元を通じた素材貝片の検討(宮城清、小林公治、宮里正子) 第5回琉球の漆文化と科学2014 浦添市美術館 14.11.15

(6 発表) トルコの螺鈿—本格調査に向けた予備的検討— 第5回琉球の漆文化と科学2014 浦添市美術館 14.11.15

(6 発表) パレスチナの螺鈿—その特徴と歴史に関する予察— 第5回琉球の漆文化と科学2014 浦添市美術館 14.11.15

(6 発表) 南蛮漆器書見台編年試論 2014年度第7回企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.12.9

(7 所属学会) 東南アジア考古学会、日本考古学協会

小林達朗 KOBAYASHI Tatsuro (企画情報部)

(3 論文) 美しい術—国宝千手観音像の場合 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.143-156 東京文化財研究所 14.12

- (4 テレビ出演)「BSプレミアム 日本美インパクト！」 NHK 14.11.6
- (6 発表) 東京国立博物館蔵 国宝・普賢菩薩像の表現—附論 仏画における「荘厳」 2014年度第7回企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.12.9
- (6 講習会) 技術の歴史と技法：彩色加飾法 第7回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 14.10.28
- (7 所属学会) 美術史学会

小堀信幸 KOBORI Nobuyuki (客員研究員)

- (6 発表) 雲鷹丸保存上の問題点(大塚一志、小堀信幸、小川廣男) 第1回雲鷹丸シンポジウム雲鷹丸現状と保存 東京海洋大学 13.6.16
- (6 講演) 舟才船雛形等の保存(小堀信幸、土屋周三、檜本慶彦、吉田幸男) 第28回全国北前船セミナー—セミナーハウスあいらす 14.8.31-9.2
- (6 講演) 海事資料保存の現状と課題(昆政明、真島俊一、小堀信幸、神野善治) 第18回常民文化研究講座「船模型・船図・船絵馬」—和船資料の保存と活用— 神奈川大学 14.11.15
- (7 所属学会) 産業考古学会、日本海事史学会
- (7 委員会等) 明治丸シンポジウム委員会、雲鷹丸保存委員会

酒井清文 SAKAI Kiyofumi (客員研究員)

- (3 論文) Production of p-aminobenzoic acid by metabolically engineered Escherichia coli (Daisuke Koma, Hayato Yamanaka, Kunihiko Moriyoshi, Kiyofumi Sakai, Takaya Masuda, Yoshihiro Sato, Kozo Toida and Takashi Ohmoto) *Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry*, 78 pp.350-357 14.2
- (5 学会発表) 代謝改変大腸菌によるp-アミノ安息香酸の生産(駒大輔、山中勇人、森芳邦彦、酒井清文、増田敬哉、佐藤嘉弘、樋田幸三、大本貴土) 日本農芸化学会2014年度大会 明治大学 14.3.27-30
- (7 所属学会) 高分子学会、日本生物工学会、日本農芸化学会、文化財保存修復学会
- (7 所属学会等) 関西バイオポリマー研究会、近畿化学協会、バイオインダストリー協会

境野飛鳥 SAKAINO Asuka (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) 『平成26年度文化庁委託 第38回世界遺産委員会審議調査研究事業』(二神葉子、境野飛鳥、原本知実) pp.31-67、pp.75-82、pp.95-143、pp.176-195、pp.212-213 東京文化財研究所 14.9
- (4 翻訳) 『大洋州島嶼国調査報告書』 pp.1-7 東京文化財研究所 14.8
- (4 編集) 『各国の文化財保護法令シリーズ[19] シリア』 pp.1-61 東京文化財研究所 15.3
- (4 解説) カレンダー「文化財を守る日本の伝統技術」(川野邊渉、加藤雅人、江村知子、境野飛鳥、増渕麻里耶) 東京文化財研究所 15.3
- (6 講義) 日本の文化財保護史跡整備と展示に関する人材育成ワークショップ 東京文化財研究所 14.7
- (7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本歴史学会

佐々木淑美 SASAKI Juni (日本学術振興会特別研究員)

- (2 報告) Zemin Mozaik Teknik ve Bakım Aralıtması 2014, ve Planı 2015 (research for Conservation of Floor Mosaics in Turkey 2014, and Plan in 2015) Kültür Varlıkları ve Müzeler Genel Müdürlüğü 14.12
- (2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂をはじめとした歴史的建築物の内壁の劣化と材料に関する調査(佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 『保存科学』 54 pp.215-226 15.3
- (2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金テッセラの分析—色彩と組成からの制作年代の推定—

- (佐々木淑美、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』 54 pp.227-240 15.3
- (3 論文) Deterioration of Wall of Hagia Sophia, Istanbul (Juni Sasaki, Daisuke Ogura, Rudolf Plagge, John Grunewald, Takeshi Ishizaki, Kenichiro Hidaka) *Proceedings of PROHITECH 2014, 2nd International Conference on Protection of Historical Constructions, Turkey-Antalya*, May 2014., pp.605-609 14.5
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂内部装飾の保存調査～ドームおよび第2コーニス (佐々木淑美、石崎武志、日高健一郎) 第12回日本ビザンツ学会大会 佛教大学 14.4.5-6
- (5 学会発表) Deterioration of Wall of Hagia Sophia, Istanbul (Juni Sasaki, Daisuke Ogura, Rudolf Plagge, John Grunewald, Takeshi Ishizaki, Kenichiro Hidaka) *PROHITECH 2014, 2nd International Conference on Protection of Historical Constructions, Turkey-Antalya*, May 2014 Antalya, Turkey 14.5.7-9
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金・銀テッセラの制作技法と劣化状況 (佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、日高健一郎) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) モザイクの劣化と材料・技法—ハギア・ソフィア大聖堂を事例に— 西洋中世学会 同志社大学 14.6.21-22
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の内壁の仕上げ材が壁画の劣化に与える影響 (水谷悦子、小椋大輔、石崎武志、安福勝、佐々木淑美、日高健一郎) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁劣化の分布と南ティンパナム壁画材料に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) アヤ・イリニ聖堂内部の保存環境に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の壁画保存に関する研究 その3 内壁の仕上げ材が外壁および壁画の劣化に与える影響の検討 (水谷悦子、小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12-14
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における環境調査：その1 飛来塩分量の測定 (佐々木淑美、石崎武志、呂俊民、古田嶋智子) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12-14
- (5 学会発表) Material and Technique of Mosaics in Hagia Sophia, Istanbul – Reuse of gold tesserae and an attempt to estimate age - (Juni Sasaki, Takeshi Ishizaki, Kenichiro Hidaka) 12th Conference of the International Committee for the Conservation of Mosaics (ICCM), Italy-Sardinia 14.11.27-31
- (5 学会発表) Analysis of mosaic tesserae of Hagia Sophia, Istanbul, Turkey (Juni Sasaki, Takeshi Ishizaki) Conference of the UCL Early Glass Technology Research Network - Things that travelled - Mediterranean glass in the 1st millennium AD -, University College London 14.11.28-29
- (6 発表) ハギア・ソフィア大聖堂およびアヤ・イリニ聖堂におけるモザイクの材料・技法調査と保存環境調査 中世建築研究会 東京大学東洋文化研究所 14.7.19
- (6 発表) ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの材料と制作技術に関する調査 文化遺産国際協力コンソーシアム第24回西アジア分科会 東京文化財研究所 15.2.6
- (6 講義) モザイクの材料・技法～調査研究と現場保存～ 慶應大学総合教育セミナーⅡ (秋学期)「素材と技法からみるヨーロッパ中世美術」 慶應大学 14.10.22
- (7 所属学会) 西洋中世学会、日本建築学会、日本ビザンツ学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、International Committee for the Conservation of Mosaics

佐藤桂 SATO Katsura (アソシエイトフェロー)

- (1 共著) 「タ・ネイ遺跡に見られる建造途中の改変について」 『世界建築史論集 中川武先生退任記念論文集 (西アジア・西洋・南アジア・カンボジア・ベトナム編)』 中央公論美術出版 pp.147-154

15.3

(2 報告) Cooperation project for the conservation of cultural heritage at Ta Nei temple in Angkor (National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo) 23rd Technical Session of ICC-Angkor, ICC-Angkor 14.6

(2 報告) History of Previous Studies of Preah Vihear (Mitsumasa ISHIZUKA, Katsura SATO, Shu OGIHARA) *Preliminary Report on the Ancient Khmer Provincial Principal Monuments - Preah Vihear-* pp.17-21 Collaborative Project Team between National Authority for Preah Vihear and Meijo University and Waseda University 14.12

(2 報告) A trial 3D photogrammetry at Ta Nei temple (National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, APSARA National Authority) 21st Plenary Session of ICC-Angkor pp.141-144 ICC-Angkor 14.12

(2 報告) Project Overview, Architectural Study Report Study on the Conservation of Rammed Earth Buildings in the Kingdom of Bhutan, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Department of Culture, Ministry of Home and Culture, Government of Bhutan 15.3

(2 報告) 研究の概要 『西スマトラ州パダン歴史地区における文化遺産復興に関する総合的研究』 pp.1-7 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 事業概要、工法班調査 (友田正彦、佐藤桂) 『ブータン王国の版築建造物保存に関する調査研究』 pp.10-86 東京文化財研究所、ブータン王国内務文化省文化局 15.3

(2 報告) カンボジアにおける文化遺産保存修復協力、ミャンマーにおける文化遺産保存修復協力 (友田正彦、佐藤桂) 『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力』 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (友田正彦、佐藤桂) 『ミャンマーの木造建築文化 Traditional Wooden Buildings in Myanmar』 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) 『ブータン王国の版築建造物保存に関する調査研究』 東京文化財研究所、ブータン王国内務文化省文化局 15.3

(4 編集) Study on the Conservation of Rammed Earth Buildings in the Kingdom of Bhutan, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Department of Culture, Ministry of Home and Culture, Government of Bhutan 15.3

(5 学会発表) アンコール・タネイ遺跡の伽藍配置に見られる特徴について (2) (佐藤桂、朴東熙) 2014年度日本建築学会大会学術講演会 (建築歴史・意匠) 神戸大学 14.9.12

(5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その4 パガ・ラカン寺院版築壁体の材料実験結果と構造解析 (鳥澤麻衣子、青木孝義、宮本慎宏、富永善啓、江面嗣人、友田正彦、佐藤桂) 2014年度日本建築学会大会学術講演会 (建築歴史・意匠) 神戸大学 14.9.12

(5 学会発表) インドネシア・パダン旧市街地の歴史的町並みと生活実態に関する考察 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その7 (木戸口実央、脇田祥尚、中尾謙太、竹内泰、相澤啓太、友田正彦、後藤沙紀、佐藤桂) 2014年度日本建築学会大会学術講演会 (都市計画) 神戸大学 14.9.13

(5 学会発表) インドネシア・パダン歴史地区における住宅内温熱環境と生活の実態調査 (上田裕基、安福勝、脇田祥尚、竹内泰、友田正彦、佐藤桂、中尾謙太、相澤啓太、後藤沙紀、木戸口実央) 2014年度日本建築学会大会学術講演会 神戸大学 14.9.14

(6 司会) ミャンマーの木造建築文化 東京文化財研究所 15.2.13

(7 所属学会等) 東南アジア考古学会、日本建築学会、建築史学会、文化財建造物保存修理研究会

佐藤嘉則 SATO Yoshinori (保存修復科学センター)

(1 共著) 「第43節 カビの細胞内で生きる細菌」 『環境と微生物の事典』 朝倉書店 pp.88-89 14.7

(1 共著) 「第190節 文化財と微生物」 (佐藤嘉則、木川りか) 『環境と微生物の事典』 朝倉書店 pp.373-

374 14.7

(2 報告) 津波による被災植物標本のカビ被害調査 (久米田裕子、坂田淳子、高鳥浩介、木川りか、佐藤嘉則、佐久間大輔) 『保存科学』 54 pp.75-82 15.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物調査報告 (2012年~2013年) および2004年から2013年までの微生物調査結果概要 (木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、佐野千絵、杉山純多) 『保存科学』 54 pp.83-110 15.3

(2 報告) パイロシーケンス法によるキトラ古墳石室内の微生物群集構造解析 (佐藤嘉則、木川りか、喜友名朝彦、立里臨、西島美由紀、杉山純多) 『保存科学』 54 pp.111-120 15.3

(2 報告) 虎塚古墳公開保存施設の管理方法変更による微生物汚染状況の推移 (佐藤嘉則、犬塚将英、森井順之、矢島國雄、木川りか) 『保存科学』 54 pp.121-132 15.3

(2 報告) 紙本、絹本の湿度差によるカビ発生 (高鳥浩介、柳田連太郎、久米田裕子、高橋淳子、早川典子、加藤雅人、佐藤嘉則、木川りか) 『保存科学』 54 pp.133-144 15.3

(2 報告) 歴史的木造建造物を加害するオオナガシバンムシ幼虫のセルラーゼ活性について (木川りか、雪真弘、佐藤嘉則、遠藤力也、小峰幸夫、原田正彦、大熊盛也) 『保存科学』 54 pp.145-160 15.3

(2 報告) 文献調査—装飾古墳と生物被害、現状調査 (2) ~石人山古墳について~石人山古墳装飾石棺の藻類群衆解析 (佐藤嘉則、木川りか) 『平成25年度 装飾古墳の保存に関する調査事業報告書 (再構成版)』 pp.60-68、pp.117-121 東京文化財研究所/奈良文化財研究所 15.3

(3 論文) Control of *Fusarium* wilt in melon by the fungal endophyte, *Cadophora* sp. (Rida O. Khastini, Takashi Ogawara, Yoshinori Sato, Kazuhiko Narisawa) *European Journal of Plant Pathology*, 139 pp. 333-342 14.6

(3 論文) Draft genome sequence of the Betaproteobacterial endosymbiont associated with the fungus *Mortierella elongata* FMR23-6 (Reiko Fujimura, Ayumu Nishimura, Shoko Ohshima, Yoshinori Sato, Tomoyasu Nishizawa, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta) *Genome Announcements*, 2 (6) e01272-14 14.11

(4 解説) コラムシリーズ文化財レスキュー活動 (3) 水損文化財の生物被害と応急処置に向けての取り組み (木川りか、佐藤嘉則) TOBUNKEN NEWS 56 pp.28-29 東京文化財研究所 14.11

(5 学会発表) ひたちなか市虎塚古墳の保存科学的調査 (矢島國雄、本田光子、犬塚将英、谷口陽子、木川りか、佐藤嘉則、忽那敬三、稲田健一) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 歴史的木造建造物を加害するオオナガシバンムシ幼虫のセルラーゼ活性について (木川りか、雪真弘、佐藤嘉則、遠藤力也、小峰幸夫、原田正彦、大熊盛也) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) Early microbial succession on volcanic deposits along a vegetation gradient in the Island of Miyake, Japan (Yong Guo, Hiroyuki Ohta, Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Takashi Kamijo) The 6th East Asian Federation of Ecological Societies International Congress Haikou, China 14.4.9-11

(5 学会発表) Microbial ecology in early soil development (Hiroyuki Ohta, Reiko Fujimura, Yong Guo, Yoshinori Sato) The 6th East Asian Federation of Ecological Societies International Congress Haikou, China 14.4.9-11

(5 学会発表) Change in rhizosphere microbial community of *Miscanthus condensatus*, a pioneer plant on recent Miyakejima volcanic deposit, during the vegetation development (Guo Yong, Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Tomoyasu Nishizawa, Takashi Kamijo, Hiroyuki Ohta) 環境微生物系学会合同大会2014 浜松アクトシティコンgresセンター 14.10.21-24

(5 学会発表) *Clostridium beijerinckii* SBP2-HB 株におけるブタノール生成と糖利用性の解析 (金本美穂、秋山真成美、上原研人、Rahman M. Habibur、佐藤嘉則、長南茂、新田洋司、久留主泰朗、太田寛行) 環境微生物系学会合同大会2014 浜松アクトシティコンgresセンター 14.10.21-24

(5 学会発表) スイートソルガム搾汁液を用いたブタノール発酵生産向上化技術の開発 (秋山真成美、金本美穂、Rahman M. Habibur、佐藤嘉則、長南茂、新田洋司、久留主泰郎、太田寛行) 環境微生物系学会合同大会2014 浜松アクトシティコンgresセンター 14.10.21-24

(5 学会発表) 糸状菌 *Mortierella elongata* に内生する新属新種細菌の性状解析 (大島翔子、佐藤嘉則、藤村玲子、西村歩、西澤智康、成澤才彦、太田寛行) 環境微生物系学会合同大会2014 浜松アクトシティコンgresセンター 14.10.21-24

(7 所属学会) International Biodeterioration & Biodegradation Society、日本土壤微生物学会、日本微生物生態学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) ひたちなか市史跡保存対策委員会、Microbes and Environments 誌出版担当編集委員

佐野千絵 SANO Chie (保存修復科学センター)

(1 共著) 「フィルムの保存環境」(小島浩之、上田修一、野中治、佐野千絵、安形麻里、矢野正隆) 『図書館資料としてのマイクロフィルム入門』 pp.70-94 日本図書館協会 15.3

(2 報告) 福島県文化財センター白河館「まほろん」に設置された被災文化財仮保管施設内の保存環境 (佐野千絵、山本友紀) 『保存科学』 54 pp.59-74 15.3

(2 報告) 試験用実大展示ケースを用いたケース内ガス濃度の解析 (古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 『保存科学』 54 pp.205-214 15.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物調査報告 (2012年～2013年) および2004年から2013年までの微生物調査結果概要 (木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、佐野千絵、杉山純多) 『保存科学』 54 pp.83-110 15.3

(3 論文) 日本の図書館におけるマイクロ資料の保存の現状：質問紙による大学図書館と都道府県立図書館の悉皆調査から (安形麻里、小島浩之、上田修一、佐野千絵、矢野正隆) 『日本図書館情報学会誌』 60 (4) pp.129-147 日本図書館協会 14.12

(3 論文) 福島第一原子力発電所事故に伴い環境中に放出された放射性物質への対応—文化財の放射線対策と除染の考え方— (佐野千絵、北野信彦、早川典子、杉崎佐保恵、松田隆嗣、伊藤匡、桧垣正吾、久保謙哉、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌 (古文化財の科学)』 58 pp.17-37 文化財保存修復学会 15.3

(3 論文) 美術館・博物館の資料保護に向けた光曝露量評価の研究 (黄川田翔、吉田直人、佐野千絵) 第13回ヤングウェブフォーラム講演予稿集2014 pp.27-33 一般社団法人照明学会 15.3

(5 学会発表) Estimation of Acetic Acid and Ammonia Gases Concentration in Museum Display Cases Using Emission Rate of Construction Materials (Tomoko Kotajima, Toshitami Ro, Chie Sano) 11th International Conference Indoor Air Quality in Heritage and Historic Environments Prague, Czech Republic 14.4.13-16

(5 学会発表) 文化財の放射線対策に関する調査研究—職員行動マニュアルと文化財除染の考え方試案— (佐野千絵、北野信彦、石崎武志、松本透、丹野隆明、伊藤匡、杉崎佐保恵、松田高嗣) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 文化財の放射線対策に関する調査研究—体制づくりと日本の文化施設のバックグラウンド研究— (石崎武志、佐野千絵、松本透、丹野隆明、伊藤匡、杉崎佐保恵、松田隆嗣) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) モデル展示ケースを用いたケース内空気環境の研究—ケース内ガス濃度の予測値と実測値の比較— (古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 文化財保存容器としての桐箱におけるリスクと改善の一事例 (松本博幸、池田朋生、坂口圭太郎、佐野千絵) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 美術館・博物館照明による文化財劣化の評価方法に関する研究—積算照度と有効放射露

- 光量一（黄川田翔、吉田直人、佐野千絵）文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
 (5 学会発表) 文化財の放射線対策に関する調査研究（佐野千絵、桧垣正吾、久保謙哉、葉袋佳孝、石崎武志、今津節生、松本透、丹野隆明、伊藤匡、杉崎佐保恵）第51回アイソトープ・放射線研究発表会 東京大学 14.7.8
 (5 学会発表) 美術館・博物館の資料保護に向けた光曝露量評価の研究～積算照度と有効放射露光量～（黄川田翔、吉田直人、古田嶋智子、佐野千絵）第47回照明学会全国大会 名古屋大学 14.9.5-7
 (5 学会発表) 気密性を有する展示ケースのガス濃度推移（古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵）2014年室内環境学会学術大会 アルカスSASEBO 14.12.5-6
 (6 講演) カビの制御 全国図書館大会第17分科会 明治大学 14.11.1
 (6 講演) 企業アーカイブズでの資料保存と資料管理 企業史料協議会 東京大学 14.11.19
 (6 講義) 資料保存における監視・評価の実践的方法—震災に伴う資料レスキューと資料管理 文化財研修 文化財保護・活用専門研修Ⅰ 福島県文化財センター白河館 14.6.21
 (6 講義) 環境制御（前半）温湿度・光・空気清浄 2014アーカイブズ・カレッジ 国文学研究資料館 14.9.9
 (6 講習会) IPMからみた博物館等の施設管理 第4回文化財IPMコーディネータ講習会 九州国立博物館 14.12.10
 (7 所属学会) ICOM、ICOM-CC、IIC、IIC-Japan、室内環境学会、照明学会、繊維学会、大気環境学会、日本化学会、日本文化財科学会、日本防菌防霉学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会、高分子学会
 (7 委員会等) 群馬県文化財保護審議会、郡山市歴史資料保存整備検討委員会、重要文化財（美術工芸品）収蔵施設等環境整備推進事業に関する企画選定委員会、宗像市史跡保存整備審議会、（仮称）町田市立国際工芸美術館整備基本計画検討委員会、文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会、国立歴史民俗博物館運営会議、文化審議会第4期美術品補償制度部会専門調査会、坂本龍馬記念館基本設計（展示）委託業務公募型プロポーザル審査委員会
 (8 教育) 東京藝術大学大学院文化財保存学専攻連携教授、国際基督教大学非常勤講師

佐野真規 SANO Masaki（アソシエイトフェロー）

- (4 資料紹介) 昭和49年撮影：『竹富島の種子取り』—無形文化遺産部収蔵フィルムとそのデジタル化(2) 『無形文化遺産研究報告』9 pp.41-48 15.3
 (6 発表) 記録に関する話題（森井順之、江村知子、二神葉子、皿井舞、今石みぎわ、菊池理予、内藤百合子、村井源、久保田裕道、佐野真規、山梨絵美子、田良島哲、岡田健）研究会「これからの文化財防災—災害への備え」東京文化財研究所 14.12.4
 (6 撮影映像提供) 染織技術工程記録 展覧会「時代と生きる—日本伝統染織技術の継承と発展」文化学園服飾博物館 14.12.17-15.2.14
 (6 発表) 文化財レスキューとその動態記録（吉原大志、佐野真規）現地学習会「歴史から学ぶ防災」勉強会 サンかつうら 15.2.27
 (8 教育) 特定非営利法人映画美学校撮影実習アシスタント

皿井舞 SARAI Mai（企画情報部）

- (1 共著) 「平安時代前期の国家と仏像」伊東史朗監修『日本美術全集』4 pp.180-182 小学館 14.12
 (3 論文) (趣旨説明) なぜ、今「かたち」なのか 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.17-31 東京文化財研究所 14.12
 (4 解説) 神護寺薬師如来立像、獅子窟寺薬師如来坐像、當麻寺板光背（一号）、宝菩提院願徳寺菩薩半跏像、道明寺十一面観音菩薩立像、醍醐寺薬師如来坐像、醍醐寺大威徳明王騎牛像、清涼寺帝釈天坐像

- (伝普賢菩薩坐像) 『日本美術全集』4 p.215、pp.218-220、p.225、p.243、p.246 小学館 14.12
 (6 講演) Buddhist Wooden Sculptures in the Early Heian Period:From a Standpoint of Syncretisation of Shinto and Buddhism The Third Thursday Lecture Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures 14.10.6
 (7 所属学会) 日本宗教文化史学会、日本仏教総合研究学会、美術史学会、密教図像学会
 (8 教育) 京都造形芸術大学大学院非常勤講師

塩谷純 SHIOYA Jun (企画情報部)

- (1 共著) 「開国から1920年代 プロローグとしての日本近代美術史」 酒井忠康監修、東京美術倶楽部編『日本の20世紀芸術』 pp.14-18 平凡社 14.11
 (2 報告) セッション趣旨説明—狩野芳崖、晩期の山水画から 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.136-142 東京文化財研究所 14.12
 (3 論文) 明治期やまと絵断章 『美術フォーラム21』29 pp.125-131 14.5
 (3 論文) 春草と“金銀体” 『菱田春草』展図録 pp.182-187 東京国立近代美術館 14.9
 (4 解説) 春草のパトロンたち—秋元酒汀と細川護立 『別冊太陽 菱田春草 不熟の天才画家』 pp.134-137 平凡社 14.10
 (4 記事) ようこそ、黒田記念館へ 『うえの』670 pp.37-39 上野のれん会 15.2
 (6 講演) 黒田清輝と日本の近代美術 黒田清輝展特別講演会 京都文化博物館 14.6.7
 (6 講演) 仙台・昭忠碑、被災から復興へ向けて 第48回オープンレクチャー 東京文化財研究所 14.10.31
 (6 講演) 春草と“金銀体”—写実の仄めきと装飾の煌めき 平成26年度美術講座 21世紀から春草へのアプローチ 飯田市美術博物館 15.1.18
 (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
 (8 教育) 明治学院大学大学院非常勤講師、金沢美術工芸大学非常勤講師

城野誠治 SHIRONO Seiji (企画情報部)

- (1 共著) 「大徳寺伝来五百羅漢図」銘文の可視画像化について」(近藤一成、井手誠之輔、城野誠治、ユキオ・リビット、谷口耕生、北澤菜月、原瑛莉子) 『大徳寺伝来五百羅漢図』 pp.260-261 思文閣出版 14.5
 (2 報告) 景観、生活、建造物、踊り 『大洋州島嶼国調査報告書』 pp.12-107 東京文化財研究所 14.8
 (2 報告) カレンダー「文化財を守る日本の伝統技術」(川野邊渉、加藤雅人、江村知子、境野飛鳥、増渕麻里耶、城野誠治) 東京文化財研究所 15.3
 (3 論文) 10.1文化財 『日本写真学会誌』77 (3) pp.204-205 日本写真学会 14.8
 (3 論文) 永青文庫所蔵「洋人奏楽図屏風」の画像情報化について 『洋人奏楽図屏風 光学調査報告書』 pp.56-59 東京文化財研究所 15.3
 (3 論文) 永青文庫所蔵 洋人奏楽図屏風の彩色材料について (早川泰弘、城野誠治) 『洋人奏楽図屏風 光学調査報告書』 pp.110-121 東京文化財研究所 15.3
 (3 論文) 泰西王侯騎馬図屏風の彩色材料調査 『泰西王侯騎馬図屏風 光学調査報告書』 pp.110-119 東京文化財研究所 15.3
 (5 学会発表) 平等院の国宝鳳凰・梵鐘・装飾金物の材料調査 (早川泰弘、城野誠治) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
 (6 講演) Imaging of cultural properties' Information Seminar on the Studies for Restoration of the Door Panels at Wat Rajpradit Damrongrathanupab Auditorium, Bangkok National Museum 15.2.26

(7 所属学会) 日本写真家協会、日本写真学会、日本法科学技術学会

鈴木環 SUZUKI Tamaki (客員研究員)

(2 報告) *Indo-Japanese Research for the Conservation of Ajanta Paintings: Conservation and Scientific Investigation of the Paintings of Ajanta Caves 2 and 9 (2009-2011)* (Kazuya Yamauchi, Tamaki Suzuki, Yoshiko Shimadzu, K. S. Rana, V. Chandrapandian, R. S. Trambake, D. A. Gupta, A. S. Patil, Masayuki Hinoue, S. Bogin, Akemi Sugihara, Makiko Watanabe, Tomoko Uno) Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 4 197p National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 15.3

(2 報告) Documentation of Üzümlü Church: High-resolution Database of the Condition of Paintings (Tamaki Suzuki, Ryo Higuchi and Mina Shibata) *Scientific Studies on Conservation for Üzümlü Church and Its Wall Paintings in Cappadocia, Turkey* pp.107-118, pp.138-175 University of Tsukuba 15.3

(3 論文) ブルガリア・セルビアにおける中世教会建築・壁画のドキュメンテーション (2) カロティナ・聖ニコラエ聖堂の保存状態調査と高精細画像データベースの作成 (鈴木環、清水信宏) 2014年度日本建築学会大会 (近畿) 学術講演梗概集F-2 14.9

(5 学会発表) ブルガリア・セルビアにおける中世教会建築・壁画のドキュメンテーション (2) カロティナ・聖ニコラエ聖堂の保存状態調査と高精細画像データベースの作成 (鈴木環、清水信宏) 2014年度日本建築学会大会 (近畿) 学術講演会 神戸大学 14.9.14

(6 講義・研修) 「JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト」における人材育成研修、JICA 専門家派遣 大エジプト博物館保存修復センター 14.2.10-7.10

(7 所属学会) 地中海学会、日本ICOMOS、日本建築学会

高桑いづみ TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

(1 公刊図書) 『能・狂言 謡の変遷』 檜書店 288p 15.3

(2 報告) 『四季祝言』『敷島』の謡復元 『能と狂言』12 pp.14-24 能楽学会 14.8

(3 論文) 返シを謡うということ― [上ゲ歌] 傾城の一過程とその応用― 『能と狂言』12 pp.114-127 能楽学会 14.8

(3 論文) 「くり返す」ということ―音楽の「かたち」と変化する伝承 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考―開かれた語りのために―』 pp.77-86 東京文化財研究所 14.12

(3 論文) 《杜若》の拍子当たりと『伊勢物語』『花もよ』14 pp.10-11 ぶんがく社 14.7

(3 論文) 《放下僧》と《海道下り》放下の歌 『花もよ』15 pp.10-11 ぶんがく社 14.9

(3 論文) 楽器の周辺―太鼓台と肖像画 『花もよ』18 pp.10-11 ぶんがく社 15.3

(4 テレビ出演) 「日本の伝統芸能 道成寺」 NHK・NHKエンタープライズ 14.4.27

(6 講演) 放下の歌と能・狂言 第9回無形文化遺産部公開学術講座 東京国立博物館平成館大講堂 14.10.18

(6 講演) 山崎家旧蔵小鼓伝書の概要 よみがえる鼓胴―山崎家伝来「錠図替梨」の音色を聴く 法政大学 15.2.27

(6 講習会) 謡のフシ付けを考える 観世流若手研修会講座 観世能楽堂 14.6.24

(6 講習会) ヨワ吟・ツヨ吟 現在に至る謡 観世流若手研修会講座 観世能楽堂 14.12.8

(7 所属学会) 楽劇学会、能楽学会

高林弘実 TAKABAYASHI Hiromi (客員研究員)

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化要因の検討 (鉾井修一、小椋大輔、岡田健、宇野朋子、蘇伯民、高林弘実、渡辺真樹子) 日本建築学会平成26年度近畿支部研究発表会 大阪保健医療大学

14.6.22

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟に描かれたパルメット文様の彩色材料および技法 (中田愛乃、高林弘実、崔強、岡田健) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟西壁の供養菩薩群の制作工程 (福島千晴、高林弘実、岡田健、蘇伯民) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会

田中淳 TANAKA Atsushi (企画情報部)

(4 解説) 山下新太郎 供物 『國華』1425 pp.51-53 國華社 14.7

(4 編集) 基調講演対談 イケムラレイコ 生まれてくる〈かたち〉(イケムラレイコ、田中淳) 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.35-52 14.12

(6 発表) 岸田劉生と古屋芳雄—劉生の「駒沢村新町」療養期を中心に 2014年度第6回企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.9.30

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(7 委員会等) 千葉県美術館資料審査委員会委員、岩手県立美術館美術品収集評価委員会委員、佐倉市立美術館運営協議会委員、公益信託 倫雅美術奨励基金運営委員、茨城県近代美術館美術資料審査委員会委員、京都国立近代美術館作品収集委員、愛知県美術館美術品収集委員会委員、小杉放菴記念日光美術館評議員

近松鴻二 CHIKAMATSU Koji (客員研究員)

(4 資料紹介) 史料紹介 大鳥圭介書翰 (その四) 『学習院大学史料館紀要』21 pp.39-58 学習院大学史料館 15.3

(6 講演) 江戸時代の歴史とくらし 数え方と測る (1) 干支 (十干十二支)、(2) 方位、(3) 時法、(5) 暦 (こよみ) 茨城県県南生涯学習センター天賞堂講座15 茨城県県南生涯学習センター 14.11.6、11.13、11.20、12.4

(6 講演) 「江戸時代の大名」 浜離宮庭園ガイドクラブ勉強会 みどりの図書館東京グリーンアーカイブス 14.12.18

(6 講演) 江戸時代の制度 (1) 石高制、(2) 通貨制度、(3) 参勤交代制度 茨城県県南生涯学習センター天賞堂講座15 茨城県県南生涯学習センター 14.12.19、15.1.15、1.29

(6 講演) 意外な人物伝 (1) 織田信長と徳川家康の孫娘、(1) 将軍就任までの徳川吉宗、(1) 田沼意次 茨城県県南生涯学習センター天賞堂講座15 茨城県県南生涯学習センター 15.2.5、2.19、3.5

(6 講演) 江戸から東へ—武都から首都へ— 板橋観光ボランティア勉強会 板橋区情報処理センター

(6 講演) 「大名」1 大名とは、2 大名の種類、3 大名の格式、「直参」4 直参とは、5 旗本、6 御家人、えどはくカルチャー 江戸東京博物館 14.4.10、4.17、5.8、11.14、12.5、12.26

(7 所属学会) ICOMOS、鹿大史学会、日本建築学会、東アジア文化遺産保存学会、文化財保存修復学会

(8 教育) 学習院大学非常勤講師、国土館大学非常勤講師、松蔭大学非常勤講師、学習院大学史料館客員研究員、東京都江戸東京博物館客員研究員

津田徹英 TSUDA Tetsuei (企画情報部)

(3 論文) 真宗美術へのまなざし 『真宗の美—親鸞と福井、ゆかりの名宝』 pp.22-27 福井県立美術館 14.9

(3 論文) 飛天光背の展開 『芸術学』17 pp.3-25 三田芸術学会 14.10

(3 論文) 滋賀・菅山寺蔵 十一面観音菩薩立像 『美術研究』414 pp.19-26 15.2

(3 論文) ウェブ版『みづ糸』の研究—美術資料のデジタル公開と美術アーカイブズへの展望— (丸川

- 雄三、中村佳史、吉崎真弓、橘川英規)『美術研究』414 pp.1-18 15.2
- (4 解説) 木造親鸞聖人坐像について、聖人と上人について、親鸞聖人坐像 一軀 永平寺町・本覚寺、福井県指定文化財 聖徳太子立像 成恵等作 一軀 福井市・聖徳寺、阿弥陀如来立像 一軀 福井市・浄光寺布教所梅圃寺、阿弥陀如来立像 一軀 福井市・聖徳寺 『真宗の美—親鸞と福井、ゆかりの名宝』 pp.36-37、pp.62-63、p.183、p.199、p.217、pp.217-218 福井県立美術館 14.9
- (4 解説) 十一面観音菩薩像 群馬 三光院 文永七年(1270) 『日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇』11 pp.66-69 中央公論美術出版 15.2
- (4 翻訳) 八幡緑起絵巻のローカリゼーション(メラニー・トレーデ) 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.221-253 14.12
- (4 資料紹介) 東寺観智院金剛蔵本(建武二年写) 『諸説不同記』巻第七(前半) 解題・翻刻・校註・影印(大澤信、加藤詩乃、石井千紘) 『パラゴネ』2 pp.9-28 青山学院大学比較芸術学会 15.3
- (6 講演) 真宗の美術—見方・考え方—「企画展 真宗の美—親鸞と福井、ゆかりの名宝」講演会 福井県立美術館 14.10.4
- (6 講演) 一流相承系図(絵系図)の構想と機能 第48回オープンレクチャー 東京文化財研究所 14.10.31
- (6 講演) 親鸞聖人の行実をめぐる二、三の知見—関東伝統800年に寄せて— 本願寺史料研究所公開講座 築地本願寺第二伝道会館(東京会場) 14.11.11
- (6 講演) 親鸞聖人の行実をめぐる二、三の知見—関東伝統800年に寄せて— 本願寺史料研究所公開講座 本願寺聞法会館(京都会場) 14.12.12
- (7 所属学会) 日本宗教文化史学会、美術史学会、密教図像学会、三田芸術学会
- (8 教育) 青山学院大学文学部比較芸術学科非常勤講師

堤一郎 TSUTSUMI Ichiro (客員研究員)

- (2 報告) 30年前の「井の頭線車窓ハイキング」 『鉄道ピクトリアル』64(8) pp.146-154 14.8
- (2 報告) *Goryosha in Japan and its Significance in the History of Technology Conservation, Restoration and Utilization of Goryosha -The Imperial Carriages-* pp.17-30 15.3
- (3 論文) 鳥取県保護文化財の電車「デハ203」に使われていた木材の樹種と使用方法について(川上敬介、藤本高明、古川郁夫、堤一郎、光木義則、新井宏則) 『木材工業』70(1) pp.19-22 日本木材加工技術協会 14.10
- (3 論文) 近代化の旗手、鉄道と米子地方の鉄道、鉄道遺産について 『米子市立山陰歴史館紀要』2(1) pp.17-33 米子市立山陰歴史館 15.3
- (4 解説) 産業の発展と衰退(産業革命250年) 『日本機械学会誌』118(3) pp.106-107 日本機械学会 15.3
- (5 学会発表) トルコの二輪牛車の実地調査研究—第3報:エドレミットの古代の運搬車—(緒方正則、下間頼一、池森寛、石田正治、堤一郎) 日本機械学会2014年度大会 東京電機大学 14.9.10
- (5 学会発表) トルコの二輪牛車の実地調査研究—第4報:東トルコのエルズルムにおける調査—(緒方正則、下間頼一、池森寛、石田正治、堤一郎) 日本機械学会技術と社会部門2014年度大会 愛知大学 14.11.15
- (5 学会発表) 工技生養成所と修了生(堤一郎、池森寛、緒方正則、石田正治) 日本技術史教育学会関西支部2014年度総会講演会 大阪産業大学 15.3.8
- (5 学会発表) 旧国鉄の電気式ディーゼル動車キハ44000形と技術史的意義(堤一郎、池森寛、緒方正則、吉田敬介) 日本機械学会九州支部2014年度総会講演会 福岡大学 15.3.13
- (6 講演) 近代化遺産としての鉄道 2014年度全国近代化遺産活用連絡協議会若桜大会 若桜町 14.7.3
- (6 講演) 日本の近代化と山陽鉄道 三原駅—広島駅間開通120周年記念講演会 三原市 14.7.20

- (6 講演) 寺子屋～在りし日の大社駅 Taisha Station (大社駅始まりプロジェクトスターティングイベント) 出雲市 14.9.6
- (6 講演) 鉄道がもたらした日本の近代化～産業遺産と産業考古学の視点から～ 平成26年度生涯学習センター南大沢分館市民自由講座 八王子市 15.3.21
- (7 所属学会) 産業考古学会、日本機械学会、日本技術史教育学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 日本機械学会技術と社会部門機械遺産委員会
- (8 教育) 玉川大学工学部非常勤講師、中央大学理工学部兼任講師、武蔵野美術大学造形学科非常勤講師、サレジオ工業高等専門学校専攻科非常勤講師

友田正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告) 工法班調査(調査方法、調査した主な建物の概要、補強を意図した可能性のある技法、版築造民家形式の分類と変遷史に関する考察)、保存に向けた課題 『ブータン王国の版築造建造物保存に関する調査研究』 pp.18-26, pp.32-83, pp.156-158 東京文化財研究所/ブータン政府内務文化省文化局 15.3
- (2 報告) Architectural Study Report (Surveying Methods, Summary of the Major Subject Buildings for Surveys, Techniques used possibly with the intention of reinforcement of a structure, Observation on Classification of Traditional Houses and their Modification History) Future Issues *Study on the Conservation of Rammed Earth Buildings in the Kingdom of Bhutan* pp.18-26, pp.32-83, pp.156-158 National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Department of Culture, Ministry of Home and Culture, Government of Bhutan 15.3
- (2 報告) 建築調査 『西スマトラ州パダン歴史地区における文化遺産復興に関する総合的研究』 pp.31-50 15.3
- (3 論文) ミャンマー木造建築技術研究に向けた課題 Towards Study of Wooden Building Techniques in Myanmar 『ミャンマーの木造建築文化 Study on Traditional Wooden Buildings in Myanmar』 pp.57-68, pp.141-154 東京文化財研究所 15.3
- (3 論文) 東南アジア古代都市の特質をめぐって 『アジア都市史における平泉』 pp.57-68 岩手県教育委員会/一関市教育委員会/奥州市教育委員会/平泉町教育委員会 15.3
- (5 学会発表) アンコール遺跡における基壇盛土の真正性、たたき技法による修復と技術移転(岩崎好規、福田光治、中澤重治、下田一太、赤澤泰、友田正彦、中川武) 第49回地盤工学研究発表会 北九州国際会議場 14.7.16
- (5 学会発表) ベトナム北部出土の土製品からみた木造建築軸部の特徴—頭貫を用いない軸組構造をめぐって—(友田正彦、清水真一、大田省一) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12
- (5 学会発表) インドネシア・パダン旧市街地の歴史的町並みと生活実態に関する考察 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その7(木戸口実央、中尾謙太、相澤啓太、後藤沙紀、脇田祥尚、竹内泰、友田正彦、佐藤桂) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12
- (5 学会発表) インドネシア・パダン歴史地区における住宅内温熱環境と生活の実態調査 2009年西スマトラ地震後の住まい方の変化を踏まえて(上田裕基、安福勝、脇田祥尚、竹内泰、友田正彦、佐藤桂、中尾謙太、相澤啓太、後藤沙紀、木戸口実央) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12
- (5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その4 パガ・ラカン寺院版築壁体の材料実験結果と構造解析(鳥澤麻衣子、青木孝義、宮本慎宏、富永善啓、江面嗣人、友田正彦、佐藤桂) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12
- (6 発表) Inventory of Architectural Heritage in Japan Expert Workshop on Bagan's Inventory System ミャンマー・バガン考古博物館 14.6.9
- (6 発表) ブータンにおける文化遺産保護協力の近況 文化遺産国際協力コンソーシアム第25回東南ア

ジア分科会 東京国立博物館 14.7.23

(6 発表) Outline of Research on Assistance for Rehabilitation of Historical District in Padang (TOMODA Masahiko, TAKEUCHI Yasushi, WAKITA Yoshihisa, ABUKU Masaru) International Workshop on the Recovery Process of the Disaster-affected Cultural Heritage in Padang インドネシア・パダン市内 14.11.2

(6 発表) 工法班の調査研究成果 Meeting to report the findings of research project titled "Networking Core Centers Project for Conservation of Traditional Building in Kingdom of Bhutan" ブータン国立図書館 14.12.22

(6 発表) ミャンマーの文化遺産保護に関する東京文化財研究所の協力事業について(友田正彦、山下好彦、楠京子) 文化遺産国際協力コンソーシアム第4回ミャンマーワーキンググループ 東京文化財研究所 15.2.6

(6 講演) 東南アジア古代都市の特質をめぐって 「平泉の文化遺産」の拡張登録に係る研究集会 奥州市江刺支所 14.11.29

(6 講演) ミャンマー木造建築技術研究に向けた課題 研究会「ミャンマーの木造建築文化」 東京文化財研究所 15.2.13

(6 講義) 遺跡保存管理の計画手順 タネイ遺跡保存整備計画策定に関するアプサラ機構との打合せ カンボジア・シエムレアップ市内 14.5.14

(6 講義) 日本における文化財建造物修理の歴史と現状 ミャンマー考古国立博物館局職員に対する招聘研修 東京文化財研究所 14.8.22

(7 所属学会等) ICOMOS、日本建築学会

長島宏行 NAGASHIMA Hiroyuki (客員研究員)

(4 編集)『帝国飛行協会と航空スポーツ』 日本航空協会 15.3

(7 委員会等) かかみがはら航空宇宙科学博物館リニューアル構想検討委員、一般財団法人日本航空協会航空遺産継承基金専門委員

中山俊介 NAKAYAMA Shunsuke (保存修復科学センター)

(1 公刊図書)「近代テキスタイルの保存と修復」『近代テキスタイルの保存と修復』 東京文化財研究所 pp.4-17 15.3

(1 公刊図書) Conservation and Restoration of *Goryosha* Conservation, Restoration and Utilization of *Goryosha* - The Imperial Carriages - 東京文化財研究所 pp.5-17 15.3

(3 論文) 史跡・葦山反射炉の保存環境について(森井順之、朽津信明、中山俊介)『土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム』 pp.167-168 地盤工学会 14.10

(6 発表) 洋紙の保存と修復洋紙の保存と修復に関する研究会 東京文化財研究所 14.11.21

(6 講演) 保存科学による文化遺産の修復—建造物を中心に—台湾総督府鉄道部の保存修復活動における講演会 国立台湾博物館 14.12.20

(6 講演) 近代文化遺産の保存と動態保存に関して シンポジウム「日本の技術史を見る眼」第33回博物館における動態保存のあり方 中部産業遺産研究会 15.2.22

(5 学会発表) 葦山反射炉の保存環境について(森井順之、朽津信明、中山俊介) 土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム 地盤工学会 14.10.10

(7 所属学会) 日本船舶海洋工学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 史跡足尾銅山跡保存管理計画策定委員会、高島炭坑整備活用委員会、佐渡市建造物保存活用等に関する専門家会議、伊豆の国市史跡等整備調査委員会、萩反射炉保存修理委員会、史跡原爆ドーム保存技術指導委員会、日本航空協会専門委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授

早川典子 HAYAKAWA Noriko (保存修復科学センター)

(3 論文) Ultraviolet degradation of poly (vinyl alcohol) used in restoration of historical and cultural properties (Yuki Mori, Takayuki Honda, Rong Lu, Noriko Hayakawa, Tetsuo Miyakoshi) *Polymer Degradation and Stability*, 114 pp.30-36 15.2

(3 論文) 増裏打ち作業における古糊と打刷毛の接着効果について (岡泰央、早川典子、高井由佳、後藤彰彦) 『保存科学』 54 pp.15-26 15.3

(3 論文) 紙本、絹本の湿度差によるカビ発生 (高鳥浩介、柳田連太郎、久米田裕子、高橋淳子、早川典子、加藤雅人、佐藤嘉則、木川りか) 『保存科学』 54 pp.151-161 15.3

(3 論文) 福島第一原子力発電所事故に伴い環境中に放出された放射性物質への対応—文化財の放射線対策と除染の考え方— (佐野千絵、北野信彦、早川典子、杉崎佐保恵、松田隆嗣、伊藤匡、桧垣正吾、久保謙哉、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌 (古文化財の科学)』 58 pp.17-37

(5 学会発表) Structural analysis of funori from the red seaweeds *Gloiopeltis furcata* and *Gloiopeltis tenax* (Nguyen Thu Ha, Noriko Hayakawa, Riihiro Chujo, Seiichi Kawahara) 14-1 NMR研究会 東京工業大学 14.5.16

(5 学会発表) 東洋絵画の剥落止めにおけるアセトニトリルの有効性について (楠京子、早川典子、山本記子、的場礼、横堀篤代) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(5 学会発表) 峰定寺蔵木造釈迦如来立像納入葉の修理報告—ガラス板に膠で貼り付けられた葉の解体保存修理 (李賢眞、星育子、早川典子、中村覚祐、山本記子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(5 学会発表) 剥落止めに用いる膠の処理方法についてII (岡泰央、小笠原具子、奈良真一、富沢千砂子、早川典子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(5 学会発表) 典籍類に使用された「豆糊」に関する赤外分光分析 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 日本画の修復および制作に用いる膠の基礎的特性に関する報告 (大河原典子、綿引はるな、早川典子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 胎内納入葉に対する保存処置—接着剤の溶解性を活用した処置について (李賢眞、星育子、早川典子、中村覚祐、山本記子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 西洋及び日本の伝統的充填材と近年使用されている代表的な充填材の接着強度に関する調査研究 (早川典子、山下好彦、小林芳妃) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 和紙の結晶化度について (貴田啓子、稲葉政満、早川典子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 文化財紙資料に用いられる和紙の分子量分布 (貴田啓子、稲葉政満、早川典子) マテリアルライフ学会第25回研究発表会 北陸先端科学技術大学院大学東京サテライト 14.7.3

(5 学会発表) セルロースの分子量分布への次亜塩素酸ナトリウム処理の影響 (新田香、貴田啓子、稲葉政満、赤沼英男) マテリアルライフ学会第25回研究発表会 北陸先端科学技術大学院大学東京サテライト 14.7.3

(5 学会発表) 文化財修復に用いられた合成樹脂の劣化に関する研究 (森祐樹、本多貴之、早川典子) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.7

(5 学会発表) 観察手法によるキトラ古墳壁画表面の調査結果報告 (吉田直人、赤田昌倫、辻本与志一、降幡順子、早川泰弘、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、朽津信明、岡田健、高妻洋成、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の赤色・黄色色料に関する調査 (降幡順子、早川泰弘、赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、朽津信明、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、岡田健、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—西壁女子群像の赤衣像青色裳に使用された色料について— (赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、降幡順子、早川泰弘、高妻洋成、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、朽津信明、岡田健、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) Characterization of Funori as a conservation material: Influence of seaweed species and extraction temperature (Noriko Hayakawa, Keiko Kida, Takuya Ohmura, Noriko Yamamoto, Kyoko Kusunoki and Wataru Kawanobe) IIC2014 Hong Kong Congress Hong Kong City Hall 14.9.24
- (5 学会発表) Restoration of prayer leaves attached to glass plates with animal glue (Lee Hyunjin, Noriko Hayakawa, Noriko Yamamoto, Ikuko Hoshi and Kakuyuu Nakamura) IIC2014 Hong Kong Congress Hong Kong City Hall 14.9.24
- (5 学会発表) Damage caused by iron ions or pigments (Prussian blue) during aging of Japanese paper (Keiko Kida, Masamitsu Inaba, Antje Potthast, Noriko Hayakawa) 249th ACS (American Chemical Society) National Meeting Denver, Colorado 15.3.24
- (6 講義) 接着の科学 第7回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 14.10.29
- (6 講義) 修復のための合成樹脂 第8回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 14.10.30
- (6 講義) Characteristics of Urushi and Japanese Adhesives 在外日本古美術品保存修復協力事業ケルンワークショップ ケルン東洋美術館 14.11.15
- (6 講義) Scientific research for Urushi materials and Japanese Adhesives 在外日本古美術品保存修復協力事業ケルンワークショップ ケルン東洋美術館 14.11.18
- (6 講義) 修理技術者に必要な科学 国宝修理装演師連盟平成26年度新人研修会 京都国立博物館 14.4.11
- (6 講義) 修理技術者に必要な科学(2) 国宝修理装演師連盟平成26年度中級上級研修会 京都国立博物館 14.7.11
- (6 講義) On Adhesives Used in the Restoration of Japanese Paintings 国際研修紙の保存と修復 東京文化財研究所 14.8.26
- (7 所属学会) IIC、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会、高分子学会
- (7 委員会等) 修理技術者資格制度委員会委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院併任准教授

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存修復科学センター)

- (2 報告) 永青文庫所蔵 洋人奏楽図屏風の彩色材料について(早川泰弘、城野誠治)『洋人奏楽図屏風 光学調査報告書』 pp.110-121 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) 泰西王侯騎馬図屏風の彩色材料調査(早川泰弘、城野誠治)『泰西王侯騎馬図屏風 光学調査報告書』 pp.110-119 東京文化財研究所 15.3
- (5 学会発表) 平等院の国宝鳳凰・梵鐘・装飾金物の材料調査(早川泰弘、城野誠治、神居文彰) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—西壁女子群像の赤衣像青色裳に使用された色料について— (赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、降幡順子、早川泰弘、高妻洋成、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、朽津信明、岡田健、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の赤色・黄色色料に関する調査(降幡順子、早川泰弘、赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、朽津信明、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、岡田健、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 観察手法によるキトラ古墳壁画表面の調査結果報告(吉田直人、赤田昌倫、辻本与志一、降幡順子、早川泰弘、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、朽津信明、岡田健、高妻洋成、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 可搬型蛍光X線分析装置による日本絵画の顔料調査 プラズマ分光分析研究会第93回講演会 東京工業大学 15.3.6

(6 講演) 伊藤若冲《菜蟲譜》光学調査について おかえりなさい、伊藤若冲《菜蟲譜》光学調査・修理完了披露展特別講演会 佐野市立吉澤記念美術館 14.11.2

(7 所属学会) 日本化学会、日本文化財科学会、日本分析化学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 文化財保存修復学会第37回大会プログラム作成委員会、徳島大学附属図書館伊能図検証プロジェクト委員会

(8 教育) 東京藝術大学大学院非常勤講師

原田 怜 HARADA Rei (アソシエイトフェロー、2014年7月から客員研究員)

(2 報告) *Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Republic of the Philippines* (Rei Harada, Kunikazu Ueno, Kazuhiko Tanaka, Juan Ramon Jimenez Verdejo) pp.11-25、pp.69-120 Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 14.6

(2 報告) フィリピンにおける文化遺産保護状況調査 『文化遺産国際協力事業紹介』 pp.15-16 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.1

(2 報告) *Investigation of actual conditions regarding cultural heritage protection in Republic of the Philippine, Japan's International Cooperation in Heritage Conservation* pp.13-14 Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 15.3

(4 編集) *Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Republic of the Philippines* 120p Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 14.6

(5 学会発表) Initial Heritage Impact Assessment for the Project for Construction of the Petra Museum, Jordan (Rei HARADA, Kazuya YAMAUCHI, Shigeyuki OKAZAKI, Yasuyoshi OKADA, Kazushi HAMAZAKI, Hideaki TEMBATA, Kensuke OHISHI, Mitsuhiro OSAKI, Adel ZUREIKAT) 18th ICOMOS General Assembly 2014, Symposium: Heritage and Landscape as Human Values, Florence, Italy 14.11.10-14

(7 所属学会) ICOMOS、日本西アジア考古学会

原本知実 HARAMOTO Tomomi (アソシエイトフェロー、2014年6月から客員研究員)

(2 報告) 『平成26年度文化庁委託 第38回世界遺産委員会審議調査研究事業』(二神葉子、境野飛鳥、原本知実) pp.68-74、pp.83-91、pp.144-175、pp.196-223 東京文化財研究所 14.9

(2 報告) 『スリランカ北部、東北部における文化財保存と活用 調査報告書』(井内千紗、福山泰子、小泉恵英、原本知実) pp.8-9 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(2 報告) *Survey Report on the Protection and Utilisation of Cultural Property in the Northern and Northeastern Provinces of Sri Lanka* (Chisa Inouchi, Yoshihide Koizumi, Yasuko Fukuyama, Tomomi Haramoto) pp.8-9 Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 15.3

(8 教育) 大阪大学大学院国際公共政策研究科招へい研究員

藤井義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

(3 論文) Effect of pore conformation on dielectric anisotropy of oven-dry wood evaluated terahertz time-domain spectroscopy and eigenvalue problems for two-dimensional photonic crystals (Soichi Tanaka, Keiichiro Shiraga, Yuischi Ogawa, Yoshihisa Fujii, Shogo Okumura) *J. Wood Sci.*, 60 pp.194-200 Springer Verlag 14.1

(3 論文) Applicability of effective medium theory to wood density measurements using terahertz time-domain spectroscopy (Soichi Tanaka, Keiichiro Shiraga, Yuischi Ogawa, Yoshihisa Fujii, Shogo Okumura) *J. Wood Sci.*, 60 pp.111-116 Springer Verlag 14.1

- (3 論文) 木材のミリ波透過像に及ぼす回折の影響 (田中聡一、藤原裕子、藤井義久、奥村正悟、都甲浩芳) 『材料』63 (4) pp.326-330 日本材料学会 14.4
- (3 論文) Analysis of fungal flora within a traditional Japanese-style shake roof (Tomoko Wada, Kiyoshiko Igarashi, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Ken Okada) 『保存科学』54 pp.45-53 15.3
- (4 解説) アメリカカンザイシロアリ食害材の空隙と残存曲げ強度の関係 (築瀬佳之、森拓郎、吉村剛、藤原裕子、藤井義久、鳥越俊行、今津節生) 『材料』63 (4) pp.320-325 日本材料学会 14.4
- (5 学会発表) FMCWレーダ装置による土壁の非破壊検査の試み (藤原裕子、藤井義久、築瀬佳之、森拓郎、吉村剛、中島正夫、堤洋樹、森満範、栗崎宏) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 木造住宅における維持管理費用の経年変化に関する調査研究 (堤洋樹、中島正夫、藤井義久、藤平眞紀子、植本敬大) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12-14
- (5 学会発表) 長期優良住宅における維持保全計画に関する研究 維持保全計画における地域性の検討 (藤平眞紀子、中島正夫、藤井義久、堤洋樹、植本敬大) 2014年度日本建築学会大会 神戸大学 14.9.12-14
- (5 学会発表) FEM analysis of cutting process of wood for better understanding of Japanese traditional carpenter work ACMFMS2014 奈良県新公会堂 14.10-10-13
- (5 学会発表) 顕微鏡観察とAEモニタリングによるチビタケナガシクイの摂食活動の解析 (渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久) 第26回日本環境動物昆虫学会 長崎大学 14.11.29-30
- (6 講演) 木材の加工技術における伝統と先端 平成26年度京都大学森林科学公開講座 京都大学 14.11.8
- (7 所属学会) International Research Group on Wood Protection、住環境疾病予防研究会、精密工学会、日本環境動物昆虫学会、日本建築学会、日本材料学会、日本文化財科学会、日本木材加工技術協会、日本木材学会、日本木材保存協会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) (一財) 建築研究協会非常勤研究員、重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員、東本願寺耐震調査研究委員会委員、史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員、高山市伝統構法木造建築物耐震化マニュアル作成検討委員会委員、加子母明治座改修検討委員会委員、木造長期優良住宅の総合的検証委員会委員、木造建築物の予防保全的管理のための劣化診断装置の開発委員会委員、中古住宅流通促進・ストック再生にむけた既存住宅等の性能評価技術の開発プロジェクト委員
- (8 教育) 京都大学農学部森林科学科、京都大学大学院農学研究科、京都府立大学農学部、愛媛大学農学部

藤澤明 FUJISAWA Akira (アソシエイトフェロー、2014年12月から客員研究員)

- (2 報告) Armenia- Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2, Conservation and Scientific Research of the Archaeological Metal Objects at the History Museum of Armenia 2011-2015 (Kazuya YAMAUCHI, Natsuko KUGIYA, Naomi HEMUKI, Akira FUJISAWA, Makoto ARIMURA, Minoru SUZUKI, Eriko SUZUKI) *Armenia-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2* pp.3-134 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) 付録 (山田祐子、楠京子、藤澤明、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 霊照女図』 pp.25-27 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) 『常磐橋鉄材試料の分析調査』 東京文化財研究所 14.7
- (2 報告) アルメニア歴史博物館における考古青銅遺物保存修復ワークショップ 『平成26年度資料集 アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業』 東京文化財研究所 14.12
- (2 報告) アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復・調査研究事業およびそれに係わる人

材育成・技術移転のための協力 『平成26年度業務報告書 アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業』 東京文化財研究所 15.3

(5 学会発表) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の科学的調査 (藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター (GEM-CC) における人材育成を目的とした国際協力プロジェクト (III) (末森薫、松田泰典、山内和也、藤澤明) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(6 発表) エジプト文明の金属製品を科学する 文化財を伝える—日本の保存技術が古代エジプト文明の秘宝を救う— 国立民族学博物館 14.12.14

(6 講義) Display Materials アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業 アルメニア歴史博物館 14.5.22

(6 講義) Planning of evacuation practice JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 大エジプト博物館保存修復センター 14.8.11

(7 所属学会) 日本金属学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 高德院国宝銅造阿弥陀如来坐像調査修理検討委員会、文化財保存修復学会編集委員

二神葉子 FUTAGAMI Yoko (企画情報部)

(2 報告) Statements on Bamiyan Buddha Statue Reconstruction: Concerning the construction of “foot-like” structures and the future reconstruction of the Eastern Buddha statue (FUTAGAMI Yoko, INABA Nobuko, KUME Shogo, KOUNO Toshiyuki, MAEDA Kousaku, MORIMOTO Susumu, NISHIKAWA Koji, NISHIMURA Yukio, OKADA Yasuyoshi, TANIGUCHI Yoko, TORIUMI Hidemi, YAMADA Hiroki, YAMAUCHI Kazuya, YANO Kazuyuki) 30 April, Expert Meeting, Tokyo 14.6

(2 報告) 第1章 第38回世界遺産委員会概要、第4章 新規資産の申請 『平成26年度文化庁委託 第38回世界遺産委員会審議調査研究事業』 pp.13-27、pp.223-329 東京文化財研究所 14.9

(2 報告) Ирээдүйн 10 жилд орхоны хөндийн соёлын Дурсгалт газрын дэлхий дахины нийтлэг үнэ цэнэ, хосгүй гайхамшигийг олон нийтэд таниулахад шаардагдах зүйлс (これからの10年間に向けて、オルホン渓谷の文化的景観の顕著で普遍的な価値を共有するために必要なこと) *Heritage of Orkhon Valley*, 3 pp.30-35 Erdenezuu Museum 15.2

(2 報告) 平成26年度 タイ 文化省芸術局との共同研究 『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力』 pp.67-75 東京文化財研究所 15.3

(3 論文) 東日本大震災後の文化財救出活動記録の計量的分析 (村井源、森井順之、二神葉子、皿井舞、菊池理予、江村知子、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子、田良島哲、岡田健) 『情報知識学会年次大会 情報知識学会誌』24 (2) pp.238-245 情報知識学会 14.5

(3 論文) 東日本大震災後の文化財レスキュー活動参加者の傾向分析 (村井源、森井順之、二神葉子、江村知子、菊池理予、皿井舞、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子、田良島哲、岡田健) 『人文科学とコンピュータシンポジウム 情報処理学会シンポジウムシリーズ』2014 (3) pp.1-8 情報処理学会 14.12

(3 論文) 無形文化遺産の保護に関する第9回政府間委員会における議論の概要と今後の課題 『無形文化遺産研究報告』9 pp.25-39 15.3

(4 解説) Biological colonization patterns on the ruins of Angkor temples (Cambodia) in the biodeterioration vs bioprotection debate (Flavia Bartoli, Annalaura Casanova Municchia, Yoko Futagami, Hiroyuki Kashiwadani, Kwang Hee Moon, Giulia Caneva) *International Biodeterioration & Biodegradation*, 96 pp.157-165 Elsevier 14.12

- (4 翻訳) 先史時代からみた「かたち」の概念—土偶や縄文時代の遺物の観察を通して— サイモン・ケイナー 『文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「かたち」再考—開かれた語りのために—』 pp.59-75 東京文化財研究所 14.12
- (6 発表) 「世界遺産条約」及び「世界遺産条約履行のための作業指針」に基づく問題点 研究会「バーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」 東京文化財研究所 14.4.30
- (6 発表) タイ・ラチャプラディット寺院扉の修理への協力について 文化遺産国際協力コンソーシアム第25回東南アジア分科会 東京文化財研究所 14.7.23
- (6 発表) Necessary efforts to share the outstanding value of the Orkhon Valley Cultural Landscape for the next ten years International Scientific Conference on Ten Years of World Heritage - Orkhon Valley Cultural Landscape: Past and Present Conference Hall of Kharakhorum Museum 14.9.6
- (6 発表) 記録に関する話題(森井順之、江村知子、二神葉子、皿井舞、今石みぎわ、菊池理予、内藤百合子、村井源、久保田裕道、佐野真規、山梨絵美子、田良島哲、岡田健) 研究会「これからの文化財防災—災害への備え」 東京文化財研究所 14.12.4
- (6 発表) 文化財レスキュー活動を通じて得られた画像の整理の試み— Wordpressによるデータベース化—(今石みぎわ、江村知子、岡田健、小山田智寛、菊池理予、久保田裕道、皿井舞、内藤百合子、二神葉子、森井順之、山梨絵美子、田良島哲、村井源) 研究会「これからの文化財防災—災害への備え」 東京文化財研究所 14.12.4
- (6 発表) 第38回世界遺産委員会 文化遺産国際協力コンソーシアム第16回研究会「文化遺産保護の国際動向」 東京文化財研究所 15.3.2
- (6 講演) Recent results of the study of the panels of Wat Rajpradit and the Japanese-made mother-of-pearl inlay with under paint Seminar on the Studies for Restoration of the Door Panels at Wat Rajpradit Damrongrathanupab Auditorium, Bangkok National Museum 15.2.26
- (6 講義) 江戸時代の薄貝螺鈿—「漆扉」と歴史 Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware – Thai 2014 東京文化財研究所 14.9.17
- (6 司会) Afternoon session, part 2 International Scientific Conference on Ten Years of World Heritage - Orkhon Valley Cultural Landscape: Past and Present Conference Hall of Kharakhorum Museum 14.9.7
- (7 所属学会) ICOMOS、地理情報システム学会、日本第四紀学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会

邊牟木尚美 HEMUKI Naomi (客員研究員)

- (2 報告) Armenia- Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2, Conservation and Scientific Research of the Archaeological Metal Objects at the History Museum of Armenia 2011-2015 (Kazuya YAMAUCHI, Natsuko KUGIYA, Naomi HEMUKI, Akira FUJISAWA, Makoto ARIMURA, Minoru SUZUKI, Eriko SUZUKI), *Armenia- Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2*, pp.25-39, 54-73, 79-80, 133-159 東京文化財研究所 15.3
- (5 学会発表) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8
- (7 所属学会) ICOM、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 高徳院国宝銅造阿弥陀如来坐像調査修理検討委員会

本多貴之 HONDA Takayuki (客員研究員)

- (2 報告) 青漆塗萌黄緋二枚胴具足における塗装材料・技術の調査(北野信彦、本多貴之、吉田直人、西岡文夫) 『文化財における伝統技術及び材料に関する調査研究報告書2014年度』 pp.25-32 東京文

化財研究所 15.3

(2 報告) 日光山四本竜寺三重塔の旧塗装材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、吉田直人、佐藤則武) 『文化財における伝統技術及び材料に関する調査研究報告書2014年度』 pp.33-42 東京文化財研究所 15.3

(3 論文) Investigation of Ryukyu lacquerwares by pyrolysis-gas chromatography/mass spectrometry (Takayuki Honda, Rong Lu, Midori Yamabuki, Daisuke Ando, Masako Miyazato, Kunio Yoshida, Tetsuo Miyakoshi) *Journal of Analytical and Applied Pyrolysis* in press 14.10

(3 論文) Determination of provenance and species of Japanese Jōmon lacquer by pyrolysis-gas chromatography/mass spectrometry and $^{87}\text{Sr}/^{86}\text{Sr}$ isotope ratio (Rong Lu, Takayuki Honda, Masanori Sato, Kunio Yoshida, Tetsuo Miyakoshi) *Journal of Analytical and Applied Pyrolysis* in press 14.11

(3 論文) Analysis of Japanese ancient lacquerwares excavated from Jōmon period ruins (Kenta Yuasa, Takayuki Honda, Rong Lu, Takayuki Hachiya, Tetsuo Miyakoshi) *Journal of Analytical and Applied Pyrolysis* in press 14.11

(3 論文) 日光東照宮唐門および透塀の塗装彩色材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、佐藤則武、浅尾和年) 『保存科学』 54 pp.37-58 東京文化財研究所 15.3

(5 学会発表) 日光東照宮陽明門側面大羽目絵画の彩色に関する調査(北野信彦、犬塚将英、吉田直人、桐原瑛奈、本多貴之、浅尾和年、佐藤則武) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.8

(5 学会発表) 円覚寺跡(沖縄県那覇市)から出土した漆塗り遺物の分析(湯浅健太、多貴之、里正子、宮腰哲雄) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 日光東照宮唐門および透塀における旧塗装彩色材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、佐藤則武、浅尾和年) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(6 発表) 唐油蒔絵の塗料を構成する成分調査 第8回 文化財における伝統技術及び材料に関する研究会「日光東照宮陽明門西壁面唐油蒔絵の調査と修理」 東京文化財研究所 14.12.18

(7 所属学会等) 高分子分析研究懇談会、日本化学会、日本文化財科学会

(7 委員会等) 高分子分析研究懇談会運営委員

前川佳文 MAEKAWA Yoshifumi (客員研究員)

(2 報告) 『パネル保存型壁画保存修復方法の研究』 公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団』 15.3

(4 解説) ルネサンスの宝庫イタリア 数百年の時を経て、追憶の美にふける *FIESOLE HILLS CLUB NEWS ROTATORIA* Vol.2 pp.5-6 FIESOLE HILLS CLUB 14.8

(5 学会発表) 旧サンタポッローニア修道院食堂所蔵壁画に関する調査報告 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(6 講演) World Trip ～イタリア～ Academyhills 六本木ライブラリー 六本木ヒルズ森タワー 14.12.12

(6 講義) 壁画保存修復の世界 考古学概説 青山学院大学 14.10.30

(6 講義) 壁画保存修復における調査記録方法 「文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業(ミャンマーの文化遺産保護に関する拠点交流事業)」 バガン考古博物館 15.1.21

(6 講義) La tecnica e conservazione della pittura murale (Yoshifumi MAEKAWA, Guido BOTTICELLI, Stefania FRANCESCHINI) I.C.Sandro Pertini di Asciano Pieve di Sant'Ippolito ad Asciano 15.3.10

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、Associazione Bastioni、Associazione Amici dell'Opificio

(8 教育) 青山学院大学文学部史学科非常勤講師

増渕麻里耶 MASUBUCHI Mariya (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) (事前調査・分担翻訳) 『平成26年度文化庁委託 第38回世界遺産委員会審議調査研究事業』 東京文化財研究所 14.9
- (2 報告) 『ユーラシア壁画の調査研究と保存修復に関する研究会報告書』 東京文化財研究所 15.3
- (2 報告) 『ユーラシア壁画保存修復に関する比較調査報告書』 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 15.3
- (4 解説) カレンダー「文化財を守る日本の伝統技術」(川野邊渉、加藤雅人、江村知子、境野飛鳥、増渕麻里耶) 東京文化財研究所 15.3
- (6 発表) 壁画修復に関するヨーロッパ視察報告 ユーラシア壁画の調査研究と保存修復研究会—壁画の技法材料研究に関する現状と動向— 筑波大学 14.12.11-12
- (6 講義) Analysis of pigments for the Conservation of Mural paintings, The 2nd workshop on conservation of mural painting, Bagan Archaeological Museum, Myanmar 15.1.20
- (6 講演) On-site Analysis of Pigments for the conservation of lacquer ware, Lacquerware Technology College, Bagan, Myanmar 15.1.22
- (7 所属学会等) Historical Metallurgy Society、IIC、日本鉄鋼協会

松田泰典 MATSUDA Yasunori (客員研究員)

- (4 記事) 文化遺産修復を指揮 (小林基秀) 北海道新聞 14.1.16
- (5 学会発表) 油彩画「聖ヒエロニムス像」に関する基礎調査 (I) —素材分析に基づく歴史的考察— (松田泰典、小野慎之介、坂本奈都子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC) における人材育成を目的とした国際協力プロジェクト (III) (末森薫、松田泰典、山内和也、藤澤明) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (5 学会発表) 専修学校における保存修復教育の一例—文化財の保存と活用についての実践教育— (伊藤久美・小野慎之介・石井美恵・松田泰典) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 油彩画「聖ヒエロニムス像」に関する基礎調査 (II) —カビ被害の状況とドライクリーニングの効果— (松田泰典・小野慎之介・高鳥浩介) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) Evaluation of nanotechnology for conservation of historic buildings: Application of TiO₂ nanoparticles as a self-cleaning and antimicrobial coating material for calcareous stone surfaces (Sayed MANSOUR AHMED, Yasunori MATSUDA, Amani ABD EL HAFEZ) ICOM-CC 17th Triennial Conference, Melbourne Convention and Exhibition Centre 14.9.15-19
- (5 学会発表) Preventive measures and activities for protection of ancient Egyptian artifacts in the Grand Egyptian Museum-Conservation Center (Hanady GALAL, Hanan AHMED MOHALHAL, Walid MOSTAFA, Maha MAHMOUD, Dina MAMDOUH MOHAMED, Hatim GAMIL, Mohammed RAMADAN, Aya Mahdy ABDEL WAHAB, Bahaa DEWIDAR, Haytham TAWFIK, Kaoru SUEMORI, Yasunori MATSUDA) ICOM-CC 17th Triennial Conference, Melbourne Convention and Exhibition Centre 14.9.15-19
- (5 学会発表) Inhibitory effects of plant extracts and essential oils on mold growth in organic archaeological artifacts (MOAMEN OTHMAN, HANADY GALAL, HAYTHAM TAWFIK, YASUNORI MATSUDA) ICOM-CC 17th Triennial Conference Melbourne Convention and Exhibition Centre 14.9.15-19
- (5 学会発表) Analytical and re-conservation studies on some ancient Egyptian wooden artifacts (Ahmed ABDRABOU IBRAHIM, Amira OTHMAN ELBAROUDY, Medhat Abdallah ABD EL-HAMID, Mohamed Ahmed ABDEL KADER, Yasunori MATSUDA) ICOM-CC 17th Triennial Conference, Melbourne Convention and Exhibition Centre 14.9.15-19
- (5 学会発表) An archaeometry study on the oldest boat in Egypt dated 2950 BC (Abdel Rahman MEDHAT,

Basem GEHAD, Noor MOHAMED, Yasunori MATSUDA) ICOM-CC 17th Triennial Conference, Melbourne Convention and Exhibition Centre 14.9.15-19

(7 所属学会等) ICOM、ICOM-CC、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本文化材科学会、東アジア文化遺産保存学会、文化財保存修復学会、北海道・東北保存科学研究会

(7 委員会等) 日本文化材科学会(「考古学と自然科学」会誌編集委員)

(8 教育) 筑波大学大学院非常勤講師、東洋美術学校保存修復科非常勤講師

間瀬創 MABUCHI Hajime (客員研究員)

(3 論文) LED照明を用いた展示ケースにおける温湿度分布とその要因について(間瀬創、久岡伸功、林良典、犬塚将英)『保存科学』54 pp.193-204 15.3

(3 論文) 三重県総合博物館保存環境調査(2014)『三重県総合博物館紀要』1 pp.13-22 三重県総合博物館 15.3

(3 論文)「鳥居古墳」発掘調査報告 補遺 鳥居古墳の石棺・赤色顔料と若干の問題について(杉谷正樹、間瀬創)『三重県総合博物館紀要』1 pp.51-66 三重県総合博物館 15.3

(5 学会発表) 気流解析と実測によるLED照明を用いた展示ケース内の温湿度分布の調査(間瀬創、犬塚将英) 保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(6 発表) LED照明を用いた展示ケース内の温湿度分布調査 文化財の保存環境に関する研究会「文化財の保存環境の制御と予測」東京文化財研究所 15.2.9

(6 講演) 三重県における博物館等の災害時に向けた取り組みについて 平成26年度公開承認施設会議 文化庁 14.11.11

(6 講演) 東日本大震災以降の三重県における博物館等の災害時に向けた取り組みについて 研究会「これからの文化財防災—災害への備え」東京文化財研究所 14.12.4

(6 講演) LED照明を用いた展示ケース内の温湿度分布調査 文化財の保存環境に関する研究会「文化財の保存環境の制御と予測」東京文化財研究所 15.2.9

(6 講義) 博物館における保存環境管理 三重大学学芸員課程「博物館資料保存論」特別講義 三重県総合博物館 14.6.4

(6 講義) 博物館における保存環境管理 皇學館大学学芸員課程「博物館資料保存論」特別講義 三重県総合博物館 14.10.26、14.11.3

(7 所属学会) 室内環境学会、文化財保存修復学会

丸川雄三 MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

(1 共著) Involvement with the Business History Image Index Project edited by Gil Latz *Rediscovering Shibusawa Eiichi in the 21st Century* Shibusawa Eiichi Memorial Foundation pp.226-228 14.11

(3 論文) 身装画像におけるモチーフの分析と絵引の研究 『人文科学とコンピュータ研究会報告』2015-CH-105 (2) pp.1-2 情報処理学会 15.1

(3 論文) ウェブ版『みづゑ』の研究—美術資料のデジタル公開と美術アーカイブズへの展望(津田徹英、丸川雄三、中村佳史、吉崎真弓、橘川英規)『美術研究』414 pp.71-88 15.2

(4 解説) 集めてみました世界の〇〇：ポット、揺りかご、ボードゲーム、帽子 『月刊みんぱく』439~442 各pp.10-11 国立民族学博物館 14.4-7

(4 解説) 人間学のキーワード：ビッグデータ 『月刊みんぱく』442 p.20 国立民族学博物館 14.7

(5 学会発表) 身装画像におけるモチーフの分析と絵引の研究 第105回 人文科学とコンピュータ研究会 大阪国際大学 15.1.31

(6 発表) 連想検索技術を用いた身装画像デジタルアーカイブの発信 みんぱく研究懇談会 国立民族学博物館 14.6.18

- (6 発表) 東京文化財研究所アーカイブの発信および活用に関する研究 ミュージアムと研究機関の協働による制作者情報の統合第1回研究会 東京文化財研究所 14.7.23
- (6 発表) フォーラム型情報ミュージアムに基づく研究資料のデータベース化とその活用 身装文化デジタルアーカイブプロジェクト研究会 国立民族学博物館 14.9.13
- (6 発表) 制作者情報のデータ構造設計について ミュージアムと研究機関の協働による制作者情報の統合第2回研究会 東京文化財研究所 15.2.5
- (6 発表) ウェブサイト「徳之島の唄と踊り」による映像記録資料の共有 フォーラム型情報ミュージアム・徳之島研究会 国立民族学博物館 15.2.8
- (6 発表) 研究資料のアーカイブズと文化遺産オンラインの活用について 文化資源デジタル・アーカイブズに関するワークショップ・第1回研究会 国立民族学博物館 15.2.28
- (6 講演) デジタルビューアで楽しむ「イメージの力」 第363回 みんなくウィークエンドサロン 国立民族学博物館 14.11.30
- (6 講演) デジタルアーカイブズの楽しみ—文化遺産オンラインから実業史錦絵絵引まで— 第440回 みんなくゼミナール 国立民族学博物館 15.1.17
- (6 講演) 郵政博物館収蔵資料データベースの公開と文化遺産オンライン 第86回日本アート・ドキュメンテーション学会研究会 郵政博物館 15.2.22
- (7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会
- (8 教育) 国立民族学博物館先端人類科学研究部准教授

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (客員研究員)

- (4 解説) Obituary - Dr. Kenzo Toishi News in Conservation, 43 p.21 IIC 14.8
- (4 解説) 図書館でのIPM (総合的有害生物管理) について 『びぶろす—Biblos』 66 国立国会図書館 14.10
- (4 解説) 巻頭言 文化財IPMとカビ 『かびと生活』 7 (2) pp.1-2 カビ相談センター 14.11
- (4 解説) 公文書館・図書館等における資料の管理—IPM導入のすすめ— 『広文協通信』 26 pp.7-11 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会 14.11
- (6 講演) 文化財IPMにおける殺虫殺菌燻蒸処理 文化財くん蒸技術講習会 川口フレンジア 14.5.29
- (6 講演) 小さな改善から始まる館の危機管理 千葉県博物館協会研究報告会 千葉県立現代産業科学館 15.2.10
- (6 講演) 文化財のIPM概論 広島県美術館ネットワーク 呉市立美術館 15.2.13
- (6 講習会) 保存科学概論 ミュージアムIPM研修 (基礎編) 九州国立博物館 14.7.30、14.10.22
- (6 講習会) 文化財の生物被害への対策 資料保存研修会 (第一期) 群馬県立歴史博物館 14.9.19
- (6 講習会) 温湿度記録の活用 ミュージアムIPM研修 (技術編) 九州国立博物館 14.11.5
- (6 講習会) 文化財IPM概論 文化財IPMコーディネータ資格講習会 九州国立博物館 14.12.10
- (7 所属学会等) ICOM、ICOMOS、IIC、IIC-Japan、計測自動制御学会、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本アイソトープ協会、日本文化財科学会、日本リモートセンシング学会、美術史学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 文化財保存修復学会理事長、IIC-Japan副会長、ICOM日本委員会監事、東京都文化財保護審議会委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、愛知県美術館専門委員、特定非営利活動法人文化財保存支援機構理事
- (8 教育) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師、上智大学文学部非常勤講師

三上豊 MIKAMI Yutaka (客員研究員)

- (1 共著) 「マンガ」 酒井忠康監修、東京美術倶楽部編 『日本の20世紀芸術』 p.83、p.146、p.196、p.256、

p.322、p.380、p.428、p.472 平凡社 14.11

(1 共著)「デザイン」 酒井忠康監修、東京美術倶楽部編『日本の20世紀芸術』pp.84-85、pp.142-143、pp.192-193 平凡社 14.11

(1 共著)「ミュージアム建築」 酒井忠康監修、東京美術倶楽部編『日本の20世紀芸術』pp.86-87、pp.144-145、pp.194-195、pp.254-255、pp.320-321、pp.378-379、pp.426-427 平凡社 14.11

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会

(8 教育) 和光大学表現学部芸術学科教授

森井順之 MORII Masayuki (保存修復科学センター)

(2 報告) 竹原古墳の保存環境 (森井順之、犬塚将英、吉田東明、清水範行) 『日韓共同研究報告書 2014』 pp.98-116 大韓民国国立文化財研究所/東京文化財研究所 14.5

(2 報告) 5.1 Present state of rescue measures for movable cultural properties *Progress report of great east Japan earthquake recovery - present state of affected cultural heritage* p.23 Japan ICOMOS National Committee 14.11

(2 報告) 白杵磨崖仏における保存環境調査と次期保存修理計画 『保存科学研究集会2014「石造文化財の劣化と保存に関する新たな展開」』 pp.46-49 奈良文化財研究所 15.1

(2 報告) 虎塚古墳公開保存施設における微生物調査 (佐藤嘉則、犬塚将英、森井順之、矢島國雄、木川りか) 『保存科学』54 pp.121-132 15.3

(2 報告) 現状調査 (1) ～概況～光環境の視点から、まとめ 『平成25年度 装飾古墳の保存に関する調査事業報告書 (再構成版)』 pp.99-102、pp.123-125 東京文化財研究所/奈良文化財研究所 15.3

(3 論文) Fundamental research about vibration of stone lantern (ishi-toro) by earthquake (Masayuki Morii, Nobuaki Kuchitsu, Madoka Sato, Yumiko Okamoto and Toshikazu Hanazato) *Proceedings of the international conference on conservation of stone and earthen architectural heritage* pp.98-108 14.5

(3 論文) 東日本大震災後の文化財救出活動記録の計量的分析 (村井源、森井順之、二神葉子、皿井舞、菊池理予、江村知子、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子、田良島哲、岡田健) 『情報知識学会年次大会 情報知識学会誌』24 (2) pp.238-245 情報知識学会 14.5

(3 論文) 史跡・葦山反射炉の保存環境について (森井順之、朽津信明、中山俊介) 『土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム』 pp.167-168 地盤工学会 14.10

(3 論文) Seismic safety evaluation of Hokkedo hall in Todaiji temple, world heritage - Part 1: Shaking table test of full-scale model of statue of Buddha (Masayuki Morii, Yuki Fujita, Tadashi Mikoshiba and Toshikazu Hanazato) *9th International Conference on Structural Analysis of Historical Constructions (SAHC2014)* 13_topics13-fullpaper019.pdf (12p.) 14.10

(3 論文) Seismic safety evaluation of Hokkedo hall in Todaiji temple, world heritage - Part 2: Seismic diagnosis of building structure (Toshikazu Hanazato, Yuki Fujita and Masayuki Morii) *9th International Conference on Structural Analysis of Historical Constructions (SAHC2014)* 11_topic11-fullpaper017.pdf (12p.) 14.10

(3 論文) 屋外文化財の保存と公開のための覆屋について 『第44回熱シンポジウム『役に立つ湿気研究』』 pp.91-96 日本建築学会 14.10

(3 論文) 屋内・屋外文化財保存と公開に関する管理手法の一例 (小泉圭吾、森井順之) 『第44回熱シンポジウム『役に立つ湿気研究』』 pp.107-112 日本建築学会 14.10

(3 論文) 東日本大震災後の文化財レスキュー活動参加者の傾向分析 (村井源、森井順之、二神葉子、江村知子、菊池理予、皿井舞、今石みぎわ、久保田裕道、山梨絵美子、田良島哲、岡田健) 『人文科学とコンピュータシンポジウム 情報処理学会シンポジウムシリーズ』2014 (3) pp.1-8 情報処理学会 14.12

- (3 論文) 鳥取県・花見瀧墓地赤碓塔に見られるハニカム状風化(朽津信明、森井順之、佐藤円香、西山賢一)『保存科学』54 pp.1-14 15.3
- (3 論文) 日岡古墳の保存施設内における温熱環境の調査(犬塚将英、森井順之、石井茉依、吉田東明)『保存科学』54 pp.27-36 15.3
- (5 学会発表) Fundamental research about vibration of stone lantern (ishi-toro) by earthquake (Masayuki Morii, Nobuaki Kuchitsu, Madoka Sato, Yumiko Okamoto and Toshikazu Hanazato) International conference on conservation of stone and earthen architectural heritage Kongju national university 14.5.20
- (5 学会発表) ペルー、マチュピチュ遺跡の保存修復 [III] —「太陽の神殿」の劣化と保存修復に関する調査研究—(西浦忠輝、沢田正昭、岡田保良、柴田英明、小野勇、伊藤淳志、西形達明、藤田晴啓、森井順之、海老澤孝雄、大西良英、フェルナンド・アステテ、チャンピモンテロッソ、カルロスカノー)文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7
- (5 学会発表) 島本町・若山神社所蔵の石造狛犬について(朽津信明、佐藤円香、森井順之、前川佳文)日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 間欠撮影の実用性(伊藤広宣、山路しのぶ、山村健生、山路康弘、森井順之、豊田徹士)日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 日岡古墳の保存施設内における温熱環境の調査(犬塚将英、森井順之、石井茉依、吉田東明)日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.6
- (5 学会発表) 冬場の白杵石仏における覆屋の有効性評価のためのリアルタイム環境観測システム(小泉圭吾、森井順之、神田高士、伊藤広宣)日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6
- (5 学会発表) 史跡・葦山反射炉の保存環境について(森井順之、朽津信明、中山俊介)土木史跡の地盤工学的分析・評価に関するシンポジウム 地盤工学会 14.10.10
- (5 学会発表) Seismic safety evaluation of Hokkedo hall in Todaiji temple, world heritage - Part 1: Shaking table test of full-scale model of statue of Buddha (Masayuki Morii, Yuki Fujita, Tadashi Mikoshiba and Toshikazu Hanazato) 9th International Conference on Structural Analysis of Historical Constructions (SAHC2014) Krystal Grand Reforma Uno (Mexico City) 14.10.16
- (5 学会発表) Seismic safety evaluation of Hokkedo hall in Todaiji temple, world heritage - Part 2: Seismic diagnosis of building structure (Toshikazu Hanazato, Yuki Fujita and Masayuki Morii) 9th International Conference on Structural Analysis of Historical Constructions (SAHC2014) Krystal Grand Reforma Uno (Mexico City) 14.10.16
- (5 学会発表) 屋外文化財の保存と公開のための覆屋について 第44回熱シンポジウム『役に立つ湿気研究』あべのハルカス 14.10.25
- (5 学会発表) 屋内・屋外文化財保存と公開に関する管理手法の一例(小泉圭吾、森井順之) 第44回熱シンポジウム『役に立つ湿気研究』あべのハルカス 14.10.25
- (6 発表) 竹原古墳の保存環境 韓日文化財保存環境研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 14.5.27
- (6 発表) 石巻市仮収蔵施設の保存環境(森井順之、及川規、芳賀文絵)平成26年度宮城県被災文化財等保全連絡会議研修会 東北歴史博物館 14.11.20
- (6 発表) Innovative techniques for cleaning stone monuments Conservation of cultural heritage and architecture Istitute Italiano di Cultura di Tokyo 14.11.25
- (6 発表) 記録に関する話題(森井順之、江村知子、二神葉子、皿井舞、今石みぎわ、菊池理予、内藤百合子、村井源、久保田裕道、佐野真規、山梨絵美子、田良島哲、岡田健)研究会「これからの文化財防災—災害への備え」東京文化財研究所 14.12.4
- (6 発表) 白杵磨崖仏における保存環境調査と次期保存修理計画 保存科学研究集会2014「石造文化財の劣化と保存に関する新たな展開」奈良文化財研究所 15.1.23
- (6 講演) 聖地・マチュピチュ遺跡の気象環境 公開シンポジウム「天空の古代都市「マチュピチュ遺跡」

を護れ—日本・ペルー国際共同研究の成果— 関西大学千里ホール 15.3.1

(6 講義) 被災文化財等の一時保管 文化財の防災に関する研修 奈良文化財研究所 15.3.4

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、東アジア文化遺産保存学会、文化財保存修復学会

(7 委員会等) 羅漢寺五百羅漢調査委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員、日本建築学会熱環境運営委員会湿気小委員会文化財の保存と公開における熱湿気環境ワーキンググループ委員、高徳院国宝銅像阿弥陀如来坐像調査修理検討委員会ワーキンググループ委員

山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 文化遺産の復興と国の復興 『シリア復興と文化遺産』(山内和也、安倍雅史、間舎裕生編著) pp. 81-83 東京文化財研究所 14.4

(2 報告) Statements on Bamiyan Buddha Statue Reconstruction: Concerning the construction of “foot-like” structures and the future reconstruction of the Eastern Buddha statue (FUTAGAMI Yoko, INABA Nobuko, KUME Shogo, KOUNO Toshiyuki, MAEDA Kousaku, MORIMOTO Susumu, NISHIKAWA Koji, NISHIMURA Yukio, OKADA Yasuyoshi, TANIGUCHI Yoko, TORIUMI Hidemi, YAMADA Hiroki, YAMAUCHI Kazuya, YANO Kazuyuki) 30 April, Expert Meeting, Tokyo 14.6

(2 報告) 研究会「バーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」報告 『JAPAN ICOMOS / INFORMATION』9-6 p.16 日本イコモス国内委員会 14.6

(2 報告) 世界遺産としてのシルクロード—日本による文化遺産国際協力の軌跡— 『JAPAN ICOMOS / INFORMATION』9-8 p.16 日本イコモス国内委員会 14.12

(2 報告) 『バーミヤーン遺跡保存事業概報—2013年度(第11次ミッション)— (アフガニスタン文化遺産調査資料集 概報第7巻)』(山内和也、久米正吾、近藤洋編著) 95p アフガニスタン・イスラーム共和国情報文化省、東京文化財研究所/奈良文化財研究所 15.2

(2 報告) *NRICP Final Report of the 2011-2013 UNESCO/Japan Funds-in-Trust Project: Support for Documentation Standards and Procedures of the Silk Roads World Heritage Serial and Transnational Nomination* (K. Yamauchi, S. Kume, H. Kondo eds.) The conservation of cultural heritage in Central Asia, Volume 11 104p National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Nara 15.3

(2 報告) *Indo-Japanese Research for the Conservation of Ajanta Paintings: Conservation and Scientific Investigation of the Paintings of Ajanta Caves 2 and 9 (2009-2011)* (Kazuya Yamauchi, Tamaki Suzuki, Yoshiko Shimadzu, K. S. Rana, V. Chandrapandian, R. S. Trambake, D. A. Gupta, A. S. Patil, Masayuki Hinoue, S. Bogin, Akemi Sugihara, Makiko Watanabe, Tomoko Uno) Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 4 197p National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 15.3

(2 報告) Armenia- Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties Volume 2, Conservation and Scientific Research of the Archaeological Metal Objects at the History Museum of Armenia 2011-2015 (Kazuya YAMAUCHI, Natsuko KUGIYA, Naomi HEMUKI, Akira FUJISAWA, Makoto ARIMURA, Minoru SUZUKI, Eriko SUZUKI) *Armenia-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Properties*, Volume 2 pp.3-134 東京文化財研究所 15.3

(4 コメント) バーミヤーン遺跡 石仏の「足」無断で復元 産経新聞 14.5.18

(4 コメント) バーミヤーン大仏に「足」 国際的に検討を NHKニュース 14.6.13

(4 コメント) 遺産登録 「次」への課題 朝日新聞 14.6.30

(5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター (GEM-CC) における人材育成を目的とした国際協力プロジェクト (III) (末森薫、松田泰典、山内和也、藤澤明) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) アルメニア共和国ルチャシェン遺跡から出土した考古金属資料の科学的調査 (藤澤明、有

村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学
14.6. 7-8

(5 学会発表) Faunal Remains from Medieval Ak Beshim, Republic of Kyrgyz (Saiji ARAI, Kazuya YAMAUCHI, Masashi ABE) 12th International Conference of Archaeozoology アルゼンチン・サン・ラファエル
14.9.27

(5 学会発表) Initial Heritage Impact Assessment for the Project for Construction of the Petra Museum, Jordan (Rei HARADA, Kazuya YAMAUCHI, Shigeyuki OKAZAKI, Yasuyoshi OKADA, Kazushi HAMAZAKI, Hideaki TEMBATA, Kensuke OHISHI, Mitsuhiro OSAKI, Adel ZUREIKAT), 18th ICOMOS General Assembly 2014, Symposium : Heritage and Landscape as Human Values, Florence, Italy 14.11.10-14

(6 発表) Conservation of the Bamiyan Mural Paintings, Afghanistan, Dunhuang Forum: International Symposium on Conservation of Ancient Sites on the Silk Road 2014, Dunhuang Academy, Dunhuang, 14.10.8-9

(6 発表) シルクロードの世界遺産登録 文化遺産国際協力コンソーシアム第19回東アジア・中央アジア分科会、東京国立博物館 14.8.26

(6 発表) バーミヤーンの保護活動の現状 文化遺産国際協力コンソーシアム第23回西アジア分科会 東京文化財研究所 14.9.17

(6 講演) シルクロード世界遺産登録への日本の貢献 文化遺産国際協力コンソーシアム主催国際シンポジウム「世界遺産としてのシルクロードー日本による文化遺産国際協力の軌跡ー」 イイノホール
14.9.27

(6 講演) 世界遺産シルクロードとその世界 武庫川女子大学東京センター主催講演会シリーズ シルクロードの文化と建築 第1回 世界遺産シルクロードとイスラーム建築 日本工業倶楽部会館
15.2.28

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会(副会長)、日本イコモス国内委員会、日本オリエント学会

山下好彦 YAMASHITA Yoshihiko (文化遺産国際協力センター)

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2012』 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集) (山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2013』 12p 東京文化財研究所 15.3

(5 学会発表) 'Developing a conservation treatment for corroded lead-based decoration on Japanese lacquer' (Richard Wolbers, Shayne Rivers, Yoshihiko Yamashita) An Unbroken History: Conserving East Asian Works of Art and Heritage 25th IIC Congress, Hong Kong City Hall 14.9.24

(6 講義) Lacquer history and materials, Technique for Pressing -Shinbari, Damages of Urushi objects, Case study for cleaning, Concept and case study for restoration Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 14.9.17、14.9.19、14.9.22、14.9.24、14.10.7

(6 講義) Urushi: history, materials and techniques, Damage to urushi objects, Concept of urushi conservation, Restoration of urushi objects Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware - Wien 2014 University of Applied Arts Vienna 14.10.7、14.10.7、14.10.8、14.10.10

(6 講義) Traditional Japanese lacquer, urushi: materials and techniques, Concept for conservation and Restoration of urushi objects, Case study for pressing, Damages of Urushi objects, Concept to Urushi conservation Workshop on the Conservation and Restoration of Urushi (Japanese Lacquer) Ware 2014

Museum of East Asian Art, Cologne, 14.11.15、14.11.15、14.11.21、14.11.26、14.11.26

(6 講演) Concept for Restoration of Japanese Lacquer ware Seminar on the Studies for Restoration of the Door Panels at Wat Rajpradit Damrongrathanupab Auditorium, Bangkok National Museum 15.2.26

(7 所属学会等) 漆工史学会、特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本文化財漆協会

(8 教育) 鶴見大学文学部文化財学科非常勤講師、東京藝術大学大学院美術研究科漆芸専攻非常勤講師、京都造形芸術大学通信教育部非常勤講師

山田大樹 YAMADA Hiroki (アソシエイトフェロー)

(2 報告) Statements on Bamiyan Buddha Statue Reconstruction: Concerning the construction of "foot-like" structures and the future reconstruction of the Eastern Buddha statue (FUTAGAMI Yoko, INABA Nobuko, KUME Shogo, KOUNO Toshiyuki, MAEDA Kousaku, MORIMOTO Susumu, NISHIKAWA Koji, NISHIMURA Yukio, OKADA Yasuyoshi, TANIGUCHI Yoko, TORIUMI Hidemi, YAMADA Hiroki, YAMAUCHI Kazuya, YANO Kazuyuki) 30 April, Expert Meeting, Tokyo 14.6

(2 報告) 『文化遺産国際協力コンソーシアム平成26年度協力相手国調査 マレーシア調査報告書』(井内千紗、泉田英雄、山形真理子、松山直子、山田大樹) 40p 文化遺産国際協力コンソーシアム 15.3

(3 論文) 世界遺産におけるマネジメントプランに関する研究(1)～イタリアの世界遺産におけるマネジメントプランの概況～ 『大会学術講演梗概集2014(都市計画)』 pp.349-350 日本建築学会 14.9

(3 論文) 多国籍・多分野の専門家・研究者を集めて行う持続可能な地域開発分野の専門家育成手法 『日本建築学会建築技術報告集』46 pp.1137-1140 日本建築学会 14.10

(4 編集) Indo-Japanese Research for the Conservation of Ajanta Paintings: Conservation and Scientific Investigation of the Paintings of Ajanta Caves 2 and 9 (2009～2011) (Kazuya Yamauchi, Tamaki Suzuki, Yoshiko Shimadzu, K.S. Rana, V. Chandrapandian, R. S. Trambake, D. A. Gupta, A. S. Patil, Masayuki Hinoue, S. Bogin, Akemi Sugihara, Makiko Watanabe, Tomoko Uno) *Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage Series 4*, 197p, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 15.3

(6 発表) 今回建設された「足」状構造物の詳細 研究会「バーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」東京文化財研究所 14.4.30

(6 発表) 見学者の安全確保に対する提案 研究会「バーミヤーン東大仏の「足」と「部分的再建」を考える」東京文化財研究所 14.4.30

(6 講義) The System of Preservation Districts for Groups of Traditional Buildings, 7th Training Workshop for the Protection of Cultural Heritage in Central Asia: Training Workshop on Site Management and Museum Exhibition, NRICPT 14.7.5

(6 講義) Revitalization Plan after Great East-Japan Earthquake 2011, University of Isfahan 15.1.18

(7 所属学会) ICOMOS、日本建築学会、日本都市計画学会

(8 教育) 早稲田大学都市・地域研究所招聘研究員

山田祐子 YAMADA Yuko (アソシエイトフェロー)

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 pp.1-16 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 pp.19-24 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 pp.1-16 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』

pp.19-24 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人)『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 pp.1-18 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、加藤雅人)『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』

pp.22-28 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 1.修復報告(山田祐子、井上さやか、楠京子、加藤雅人)『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 pp.1-17 東京文化財研究所 15.3

(2 報告) 付録(山田祐子、楠京子、藤澤明、加藤雅人)『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 pp.20-32 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業』 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 出山釈迦図』 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 山水図』 24p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 寒山拾得図』 28p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 靈照女図』 32p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2011』 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2012』 12p 東京文化財研究所 15.3

(4 編集)(山田祐子、楠京子、嶋原由美、木原山奈々、北川瑞季、山之上理加、江村知子、山下好彦、加藤雅人、川野邊渉)『在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ2013』 12p 東京文化財研究所 15.3

(5 学会発表) 文化財修復材料として使用する除去可能な色材の検討(山田祐子、加藤雅人、楠京子、井上さやか) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7

(6 講義) 実習(川端誠、小笠原温、楠京子、山田祐子、加藤雅人) 国際研修 紙の保存と修復 東京文化財研究所 14.8.25-9.12

(5 学会発表) 絵画用絹の加工方法と照明角度による見え方の相違について(山田祐子、加藤雅人) 日本色彩学会第2回秋の大会 静岡市清水文化会館マリナート 14.11.14-15

(6 講義)(Takayuki KIMISHIMA, Keisuke SUGIYAMA, Kyoko KUSUNOKI, Yuko YAMADA, Masato KATO) Advanced - Restoration of Japanese hanging scroll -, Workshops on the Conservation and Restoration of Japanese Works on Paper and Silk ベルリン国立博物館アジア美術館 14.12.8-12

(7 所属学会等) 特定非営利活動法人文化財保存支援機構、日本色彩学会、文化財保存修復学会

山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

(4 解説) フランスと私 「黒田清輝とド・ラマルティエヌ」『ふらんす』2014年7月号 pp.6-7 白水社 14.6

(4 解説) 黒田清輝「針仕事」『國華』1425 pp.40-42 國華社 14.7

(4 記事) 黒田清輝展特集「西洋の技術 京都で和と融合」朝日新聞 14.6.3

- (4 記事) 黒田清輝の代表作を一堂に一記念館「特別室」、桜の季節に公開 『新美術新聞』1371 p.2
美術年鑑社 15.3.21
- (4 テレビ出演) 「日曜美術館 小林清親」 NHK 15.2.22
- (6 発表) 黒田清輝『昔語り』再考 2014年度第6回企画情報部研究会 東京文化財研究所 14.9.30
- (6 発表) 李王家コレクションを作風および「美術」概念の受容の観点から考える 特別展覧会「東洋を蒐集する」連携国際シンポジウム 韓国国立中央博物館 14.11.14
- (6 発表) 記録に関する話題(森井順之、江村知子、二神葉子、皿井舞、今石みぎわ、菊池理予、内藤百合子、村井源、久保田裕道、佐野真規、山梨絵美子、田良島哲、岡田健) 研究会「これからの文化財防災—災害への備え」 東京文化財研究所 14.12.4
- (6 発表) 日本における美術史関連文献の分類の変遷—『日本美術年鑑』を例に シンポジウム「日本における「美術」概念の再構築」 金沢21世紀美術館 14.12.7
- (6 パネリスト) 林育淳氏「台湾美術の発展」へのコメント シンポジウム「日本における「美術」概念の再構築」 福岡アジア美術館 14.11.8
- (6 パネリスト) 植松由佳氏「日本の美術館における現代美術作品の収集、保存管理の課題」へのコメント シンポジウム「日本における「美術」概念の再構築」 金沢美術工芸大学 14.12.6
- (7 委員会等) 秋田市千秋美術館協議会美術作品等評価審査委員会委員、秋田県立美術館アドバイザー会議委員、大分市美術館美術品収集委員会委員、迎賓館の改修に関する懇談会委員、芸術文化振興基金運営委員会美術専門委員会委員、静岡県立美術館専門委員、横須賀市美術館美術品選定評議委員

山藤正敏 YAMAFUJI Masatoshi (アソシエイトフェロー)

- (2 報告) 『ヨルダン南部ショウバック北地域における考古学踏査成果報告書(2010~2013年)』(山藤正敏、藤井純夫、足立拓朗) 203p 金沢大学国際文化資源学研究センター 15.3
- (3 論文) ペトラ近傍のローマ時代—ヨルダン南部ショウバック北地域における考古学踏査—『第21回ヘレニズム〜イスラーム考古学研究』 pp.1-9 ヘレニズム〜イスラーム考古学研究会 14.12
- (4 編集) *Conservation and Scientific Research of the Archaeological Metal Objects at the History Museum of Armenia 2011-2015* (Kazuya YAMAUCHI, Natsuko KUGIYA, Naomi HEMUKI, Akira FUJISAWA, Makoto ARIMURA and Eriko SUZUKI) 326p 東京文化財研究所 15.3
- (5 学会発表) 銅生産拠点後背地の土地利用:ヨルダン南部ショウバック北地域の前期青銅器文化 日本オリエント学会第56回大会 上智大学 14.10.25-26
- (5 学会発表) Homogenizing Socio-Economy with Production Deviation: Burnishing Technology of Early Bronze Age Pottery in Southern Levant, The American Schools of Oriental Research 2014 Annual Meeting, The Westin San Diego 14.11.19-22
- (5 学会発表) Behind the Major Picture: A New Archaeological Survey in the Northern Shawbak Region, Southern Jordan, 2010-2013 Seasons (Poster Session), The American Schools of Oriental Research 2014 Annual Meeting, The Westin San Diego 14.11.19-22
- (6 発表) ペトラ近傍のローマ時代—ヨルダン南部ショウバック北地域における考古学踏査— 第21回ヘレニズム〜イスラーム考古学研究会 金沢大学 14.7.5-6
- (7 所属学会) The American Schools of Oriental Research、日本オリエント学会、日本西アジア考古学会(企画委員)、早稲田大学史学会

横山晋太郎 YOKOYAMA Shintaro (客員研究員)

- (7 委員会等) かかみがはら航空宇宙科学博物館リニューアル構想検討委員、一般財団法人日本航空協会航空遺産継承基金専門委員

吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存修復科学センター)

(2 報告) 膠の主成分ゼラチンの蛍光特性変化について—濃度依存性と硫酸アルミニウムカリウムの影響— 『保存科学』 54 pp.185-191 15.3

(2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂をはじめとした歴史的建築物の内壁の劣化と材料に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 『保存科学』 54 pp.215-226 15.3

(5 学会発表) モノクローム資料写真からの彩色直接推定に関する基礎研究—撮影条件と写真の明暗との関係— (吉田直人、鴈野佳世子) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 日光東照宮陽明門側面大羽目絵画の彩色に関する調査 (北野信彦、犬塚将英、吉田直人、桐原瑛奈、本多貴之、浅尾和年、佐藤則武) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂モザイクの金・銀テッセラの制作技法と劣化状況 (佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、日高健一郎) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) 美術館・博物館照明による文化財劣化の評価方法に関する研究—積算照度と有効放射露光量— (黄川田翔、吉田直人、古田嶋智子、佐野千絵) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8

(5 学会発表) アヤ・イリニ聖堂内部の保存環境に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、安福勝、水谷悦子、石崎武志) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁劣化の分布と南ティンパヌム壁画材料に関する調査 (佐々木淑美、小椋大輔、水谷悦子、吉田直人、安福勝、石崎武志) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—西壁女子群像の赤衣像青色裳に使用された色料について— (赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、降幡順子、高妻洋成、朽津信明、早川典子、早川泰弘、岡田健、脇谷草一郎、田村朋美、建石徹、宇田川滋正) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の赤色・黄色色料に関する調査 (降幡順子、早川泰弘、赤田昌倫、吉田直人、辻本与志一、朽津信明、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、高妻洋成、岡田健、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 観察手法によるキトラ古墳壁画表面の調査結果報告 (吉田直人、赤田昌倫、辻本与志一、降幡順子、早川泰弘、早川典子、脇谷草一郎、田村朋美、朽津信明、岡田健、高妻洋成、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 蛍光寿命測定 of 文化財材料への応用に関する基礎研究 1 (佐々木良子、吉田直人、佐々木健) 日本文化財科学会第31回大会 奈良教育大学 14.7.5-6

(5 学会発表) 美術館・博物館の資料保護に向けた光曝露量評価の研究—積算照度と有効放射露光量— (黄川田翔、吉田直人、古田嶋智子、佐野千絵) 第47回照明学会全国大会 埼玉大学 14.9.5

(6 発表) 美術館・博物館の資料保護に向けた光曝露量評価の研究 (黄川田翔、吉田直人、佐野千絵) 第13回照明学会ヤングウェブフォーラム 金沢工業大学大学院虎ノ門キャンパス 15.3.5

(6 講演) 文化財保存施設の環境と維持管理 平成26年度宮城県被災文化財等保全連絡会議研修会 東北歴史博物館 14.11.19

(6 講演) LED時代の博物館照明 滋賀県博物館協議会平成26年度第2回研修会 大津市歴史博物館 15.2.10

(6 講演) IPMから見た美術館等の施設管理 平成26年度広島県美術館ネットワークIPM研修会 呉市立美術館 15.2.13

(6 講演) 博物館・美術館のもうひとつの役割—資料を保存するということ— 平成26年度美術館講座 姫路市立美術館 15.2.28

(6 講義) 文化財保存の科学 文化庁主催 第9回指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー 東京国立博物館、京都国立博物館 14.7.7、14.10.20

- (6 講義) 文化財公開施設における保存環境の把握—モニタリングによって環境管理上の弱点を知る—
文化庁主催 公開承認施設会議 文化庁 14.11.11
- (7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 文化財保存修復学会理事、文化財保存修復学会第37回大会実行委員会委員、徳島大学附属図書館伊能図検証プロジェクト委員会委員
- (8 教育) 大妻女子大学非常勤講師

吉原大志 YOSHIHARA Daishi (アソシエイトフェロー)

- (3 論文) 阪神・淡路大震災資料の収集・保存をめぐる相互協力 『災害・復興と資料』5 pp-1-14
15.3
- (4 記事) 広島土砂災害による被災写真アルバムの保全活動 (吉川圭太、吉原大志) 『史料ネットNews Letter』77 pp.9-10 15.2
- (6 発表) 阪神・淡路大震災 震災資料の20年シンポジウム 災害史を研究し続けること、史料を保全し続けること—新潟地震50年・中越地震10年— 新潟大学 14.12.6
- (6 発表) 文化財レスキュー活動とその動態記録について (吉原大志、佐野真規) 現地学習会「歴史から学ぶ防災」勉強会 那智勝浦町サンかつうら 15.2.27
- (6 講習会) 歴史資料ネットワーク・兵庫県立美術館コラボ企画「あなたにも救える！水損資料保全ワークショップ—写真資料と紙資料—」(吉原大志、東野将伸) 兵庫県立歴史博物館 15.2.8
- (6 講習会) 水損資料保全ワークショップ「どこでも、誰でも、簡単にできる」(吉原大志、加藤明恵) 兵庫県立歴史博物館 15.2.8
- (6 講習会) どこでも、誰でも、簡単にできる！水損資料保全ワークショップ—写真と紙資料— 宮崎県総合博物館 15.2.22
- (6 司会) 全国史料ネット研究交流集会 野村証券神戸支店アネックスホール 15.2.14-15
- (7 所属学会等) 神戸史学会、大阪歴史学会、大阪歴史科学協議会、日本史研究会
- (7 委員会等) 歴史資料ネットワーク運営委員

呂俊民 RO Toshitami (客員研究員)

- (2 報告) 試験用実大展示ケースを用いたケース内ガス濃度の解析 (古田嶋智子、呂俊民、林良典、須賀政晴、佐野千絵) 『保存科学』54 pp.205-214 15.3
- (5 学会発表) 文化財保存環境での付着菌調査方法の比較検討 (その2) (齊藤智、呂俊民、内呂博之、工藤浩二、荒屋鋪透) 文化財保存修復学会第36回大会 明治大学 14.6.7-8
- (6 講演) 建築物衛生法からみた博物館・美術館の管理について 文化財虫菌害研究所第34回文化財防虫防菌処理実務講習会 国立オリンピック記念青少年総合センター 14.9.25-26
- (6 講演) 温湿度環境の測定と解析 第4回文化財コーディネータ資格講習会 九州国立博物館 14.12.10-12
- (6 講演) カビが発生しやすい室内環境 NPO法人カビ相談センターカビによる健康問題を考えるシンポジウム 大田区民会館 15.2.24
- (7 所属学会) 室内環境学会、日本建築学会、文化財保存修復学会
- (7 委員会等) 室内環境学会化学物質分科会
- (8 教育) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師

和田朋子 WADA Tomoko (日本学術振興会特別研究員)

- (2 報告) Identification of soft-rot fungi existed in the samples from the galley excavated at Yenikapi (Tomoko Wada, Coşkun Köse, Kiyohiko Igarashi) *Proceedings of The 45th Annual Meeting of*

International Research Group on Wood Protection 14-10833 14.5

(2 報告) Investigating of wood rot fungi that affect traditional Japanese shake roof of shrine with/without copper plates (Tomoko Wada, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Kiyohiko Igarashi, Ken Okada) *Proceedings of 2nd International Conference on Protection of Historical Building* pp.599-603 14.5

(2 報告) 第45回国際木材保存会議 (IRG45) セントジョージ大会に参加して 『木材保存』 40 (6) pp.269-274 14.12

(2 報告) Microbial flora analysis of Neolithic tree remains from the Yenikapi excavation site in Istanbul, Turkey, using denaturing gradient gel electrophoresis (Tomoko Wada, Yuji Nakada, Dilek Dogu, Coskun Kose, Nural Yilgor, Kamile Tirak Hizal, Makoto Yoshida, Kiyohiko Igarashi, S. Nami Kartal, Ken Okada) 『保存科学』 54 pp.171-184 15.3

(5 学会発表) Investigating of wood rot fungi that affect traditional Japanese shake roof of shrine with/without copper plates (Tomoko Wada, Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Kiyohiko Igarashi, Ken Okada) Second International Conference on Protection of Historical Building WOW Topkapi Palace 14.5.7-9

(5 学会発表) Identification of soft-rot fungi existed in the samples from the galley excavated at Yenikapi (Tomoko Wada, Coşkun Köse, Kiyohiko Igarashi) The 45th Annual Meeting of International Research Group on Wood Protection The Dixie center 14.5.11-15

(5 学会発表) Microflora analysis on the galley excavated at Yenikapi (Tomoko Wada, Coşkun Köse, Kiyohiko Igarashi) The 10th International Mycological Congress Queen Sirikit National Convention Center 14.8.3-8

(5 学会発表) A survey of microbial deterioration in archaeological wood excavated from Yenikapi, Istanbul, Turkey (Tomoko Wada, Rie Endo, Coskun Kose, Dilek Dogu, Kamile Tirak Hizal, Nural Yilgor, Junji Sugiyama, Kiyohiko Igarashi, S. Nami Kartal) International Symposium on Wood Science and Technology 2015 Towe Hall Funabori 15.3.15-17

(7 所属学会等) 糸状菌分子生物学研究会、日本仏教総合研究学会、日本木材学会、日本木材保存協会、文化財保存修復学会

渡邊真樹子 WATANABE Makiko (客員研究員)

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化要因の検討 (鉾井修一、小椋大輔、岡田健、宇野朋子、蘇伯民、高林弘実、渡邊真樹子) 日本建築学会平成26年度近畿支部研究発表会 大阪保健医療大学 14.6.22

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会